

# 2023年度 入試ガイド

**大妻女子大学**  
大妻女子大学短期大学部

新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、記載されている日程および選抜方法に変更が生じる場合があります。変更の際は随時本学ホームページでお知らせします。

# アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

## 大妻女子大学

大妻女子大学は、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

### 1. 知識および技能

深く幅広い知識・教養及び専門的知識・技術を修得し、考察を深めるための基礎的な学力を持っている。

### 2. 思考力・判断力・表現力等

自らの人生を積極的に考え、豊かな実りある将来を築きたいという意志を持っている。

### 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- (1) コミュニケーション力を磨き、主体的かつ創造的に問題の解決に取り組む意欲を持っている。
- (2) 人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。

## 大妻女子大学短期大学部

大妻女子大学短期大学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

### 1. 知識および技能

- (1) 高校の学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など各学科が指定した科目において基礎学力および技能を身につけている。
- (2) 短期大学部の授業が理解できる一定以上の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。

### 2. 思考力・判断力・表現力等

常に問題意識を持って、自らテーマを見つけ物事を論理的に考える力、自分の考えを的確に相手に伝えることができる能力をそなえている。

### 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な人々とコミュニケーションを図って、自立した将来を創り上げていく意欲を持ち、そのための課題に積極的に取り組むことができる。

## 2023年度 入試方法／入試種別

令和5（2023）年度入試			選考方法
入試方法／入試種別			
総合型選抜 ※本学を第一志望とする方対象	自己推薦型	I期・II期	出願書類（総合型選抜キャリア計画書、調査書等） 面接 小論文（家政学部食物学科のみ）
	情報技術評価型 ※社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻のみ		
学校推薦型選抜 ※本学を第一志望とする方対象	公募制		出願書類 小論文 面接 ※文学部英語英文学科・短期大学部英文科は小論文はありません。
	同窓生子女推薦		出願書類 面接 小論文（家政学部食物学科管理栄養士専攻のみ）
	指定校制		出願書類 面接【試験日：11/19（土）または11/20（日）】 ※詳細は高等学校の先生にご確認ください。
一般選抜	A方式（個別学力試験）	I期・II期	出願書類（調査書等） 本学での学力試験の成績 II期は一部の学科・専攻で小論文や面接を実施
	B方式（大学入学共通テスト利用）	I期・II期	出願書類（調査書等） 令和5年度大学入学共通テストの成績
社会人入試 ※2年以上の社会人経験を有する方対象			出願書類、小論文、面接 ※文学部英語英文学科・短期大学部英文科は小論文はありません。
外国人留学生入試		I期・II期	出願書類、小論文、面接

## < 2023年度 入試のポイント >

### 1. 総合型選抜（自己推薦型）II期において、以下の学科・専攻が新規に実施します。

- 家政学部：児童学科児童教育専攻、ライフデザイン学科
- 文学部：英語英文学科、コミュニケーション文化学科
- 比較文化学部：比較文化学科

### 2. 一般選抜B方式I期において、以下の学科・専攻が2科目型と3科目型を併用して実施します（複数出願可）。

- 家政学部：被服学科、児童学科児童教育専攻
- 文学部：日本文学科、英語英文学科

# 2023年度 募集人員

## 大学

学部・学科・専攻			入学定員	募集人員												
				総合型選抜			学校推薦型選抜		社会人入試	外国人留学生入試		一般選抜				
				自己推薦型		情報技術評価型	公募	同窓生子女		A方式 (個別学力試験)		B方式 (大学入学共通テスト利用)				
				I期	II期					I期	II期	I期	II期	2科目	3科目	II期
家政学部	被服学科		110	25	—	—	8	3	若干名			22	5	5	3	—
	食物学科	食物学専攻	80	15	—	—	10	2				—			26	—
		管理栄養士専攻	50	5	—	—	8	1	17	—	—				6	—
	児童学科	児童学専攻	80	15	—	—	18	2	若干名			22	5	10	—	—
		児童教育専攻	50	7	2	—	4	1				15	4	5	4	3
ライフデザイン学科		120	25	5	—	5	2				20	5	15	—	5	
文学部	日本文学科		120	20	—	—	5	2	若干名	若干名	若干名	20	5	7	7	5
	英語英文学科		120	18	5	—	10	2				35	5	9	5	3
	コミュニケーション文化学科		120	25	5	—	10	2				20	5	12	—	3
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	100	10	—	—	3	2	若干名	若干名	若干名	22	5	—	18	5
		環境情報学専攻	100	8	—	—	5	2				20	8	20	—	5
		情報デザイン専攻	100	9	—	若干名	5	2				25	10	20	—	6
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	80	10	5	—	5	2	若干名	若干名	若干名	15	5	10	—	5
		社会・臨床心理学専攻	80	15	—	—	5	2				20	—	10	—	5
	人間福祉学科		100	16	5	—	5	2				16	5	7	—	3
比較文化学部	比較文化学科		165	20	5	—	10	2	若干名	若干名	若干名	40	10	—	15	5

## 短期大学部

学科・専攻			入学定員	募集人員												
				総合型選抜			学校推薦型選抜		社会人入試	外国人留学生入試		一般選抜				
				自己推薦型		情報技術評価型	公募	同窓生子女		A方式 (個別学力試験)		B方式 (大学入学共通テスト利用)				
				I期	II期					I期	II期	I期	II期	I期	II期	
家政科	家政専攻		90	18	3	—	5	2	若干名			10	2	4	3	
	生活総合ビジネス専攻		70	25	5	—	5	2				20	5	5	2	
	食物栄養専攻		100	25	5	—	10	2	3	若干名	若干名	20	3	5	2	
国文科			45	12	2	—	2	1	若干名			8	3	2	2	
英文科			45	15	2	—	5	2				7	3	2	2	

- ・ 入学定員には、学校推薦型選抜(指定校制)、併設高校特別推薦入試の入学予定数が含まれています。
- ・ 受験者の学力状況により合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

入試方法・種別  
募集人員

アドミッション・ポリシー

P.3

入試カレンダー  
入学検定料/証明書類

P.5

総合型選抜

P.7

学校推薦型選抜(社会人・外国人留学生入試)

P.11

一般選抜 A方式

P.17

Web出願

P.20

一般選抜 B方式

P.21

編入学/学費

P.24

Q & A

P.25

入試データ

P.27

# アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

## 家政学部

家政学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
大学での学習の出发点をなす、しっかりした基礎学力を持っている。
2. 思考力・判断力・表現力等  
生涯を通じて、個人と家庭の生活、社会の改善を考え、行動していきたいと思っている。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)人間の生活のあり方とその改善に強い関心を抱き、そのために主体的に学ぶ姿勢を有している。
- (2)他の人々との協力、協働、社会的連帯ができる能力を持っている。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 被服学科

被服学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
  - (2)高等学校で履修する、国語、英語、家庭、数学、化学、日本史、世界史、現代社会、政治経済などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。
2. 思考力・判断力・表現力等  
(1)物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
  - (2)自分の考えを的確に表現し、円滑に伝えることができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)被服について関心があり、その専門知識を身に付けたい意欲がある。
  - (2)目標の実現に向けて積極的に取り組み、最後までやり遂げる意欲がある。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 食物学科

食物学専攻  
食物学専攻食物学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)専門科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
  - (2)読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
2. 思考力・判断力・表現力等  
聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)食に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣を身につけている。
  - (2)行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## ◆管理栄養士専攻

食物学専攻管理栄養士専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)専門科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学

- 校で学習した内容を理解している。
- (2)読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
2. 思考力・判断力・表現力等  
聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)食と健康に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣が身につけている。
  - (2)管理栄養士としての使命や役割に強い関心を持ち、行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 児童学科

◆児童学専攻  
児童学科児童学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
  2. 思考力・判断力・表現力等  
(1)子どもを巡る問題に気づき、自分なりの考えを持つことができる。
  - (2)他者の考えを理解した上で自分の考えを整理し、論理的に考察し他者に伝えることができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)子どもと子どもをめぐるとともに強い関心を持ち、温かなまなざしで柔軟に他者と関わりあうとする態度を有している。
  - (2)自分の興味関心を大切にし、そのことを考えつづけていこうとする態度を有している。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## ◆児童教育専攻

児童学科児童教育専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
2. 思考力・判断力・表現力等  
習得している知識・技能を働かせて、子どもを巡る問題を見出し、解決の方策を工夫しながら自分なりの考えをもち、それを他者に分かりやすく表現することができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
子どもと子どもをめぐるとともに強い関心を持ち、温かなまなざしで他者と関わりあうとする態度を有し、かつ子どもが自然現象に関わることに向き合おうとする姿勢をもっている。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## ライフデザイン学科

ライフデザイン学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)高等学校の教育課程を幅広く修得し、特に「国語総合(現代文)」と「英語」の基礎学力をしっかりと身につけている。
  - (2)高等学校までの学習や諸活動を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。
2. 思考力・判断力・表現力等  
生活に関わる様々な出来事や現象について、人の意見に流されず、自分で考え、自分なりの意見を持つことができ、それを表現できる。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)本当に豊かな生活とは何かについて考え、実践する意欲を持っている。

- (2)家族関係や地域の間人間関係に関心があり、人と人との温かな交流を促進する意欲を持っている。
- (3)生活の中的美に興味が強い、美しい暮らしを提言する意欲を持っている。
- (4)人間生活と自然環境の調和に興味があり、自ら実践し社会に提言する意欲を持っている。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 文学部

文学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
(1)人間と言葉に関する事象を考察し、自らの判断を下すことができる人。
- (2)自分の知識や意見を表現し、他者と情報を交換することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
人間と言葉に関する未開拓の領域を、主体的に究明しようとする人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 日本文学科

日本文学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)日本文学や日本語の歴史を理解し、日本社会や日本語の持つ個性性と多様性を知ることにより、現代に生きる私たちに必要な知識の習得に努めるとともに、日本語運用能力やプレゼンテーション能力の進展を図ろうとする意欲を持つ人。
  - (2)入学までに、「古典A」「古典B」「現代文A」「現代文B」などの科目を履修し、日本文学史の大きな流れと日本語の特質などについて理解しようとしている人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
自分とは異なる立場や意見の人々に対する知的寛容さや柔軟性を兼ね備えた判断力と思考力を持ち、それらを基盤として他者に向かって発信できる表現力・コミュニケーション能力を高める意欲を持つ人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
日本文学や日本語の普遍性を理解し、豊かな情操を育成しながら、みずからの心の支えを主体的に得ることで、自立した女性として将来への大きな力を養おうとする目的意識を持つ人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 英語英文学科

英語英文学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
英語の4技能(Speaking, Listening, Reading, Writing)全般の基礎的な力をとなす、人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
(1)高校までの英語学習を通して、人間・言葉・社会に関する事象に問題意識を持ち、筋道を立てて考え、それを説明することができる人。
- (2)他者の意見を理解し、自身の知識や意見を的確に表現することで、他者と情報を交換することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
英語圏の文学・英語学・英語教育学・英米文化のいずれかの領域に関心があり、人間・言葉・社会に関する問題を、主体的に究明し

ようとする人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## コミュニケーション文化学科

コミュニケーション文化学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)入学後異文化やメディア等について深く学修するために必要となる高等学校卒業相当の基礎的な知識と技能を修得している人。
  - (2)高等学校までの履修内容のうち、日本語及び英語の基礎的な知識(聞く・話す・読む・書く)を正確かつ十分に修得し、コミュニケーションに役立てることができる人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
日常的に新聞、放送メディア、インターネットなどのメディアに接し、国内外の社会の動きに関する知識や情報を積極的に集め、課題を発見した上で、自分の考えを的確に表現できる人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1)日本や世界に対する幅広い知的好奇心を持ち、他者と協働して主体的に学ぶことができる人。
  - (2)大学を卒業後、修得した知識・技能や能力を積極的に社会で役立てたいという意志を持っている人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 社会情報学部

社会情報学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)大学での修学に必要な、基礎的な学力を有し、社会、環境、情報を理解するための知識及び技能を獲得したい人。
  - (2)自らの考えを他者に的確に伝える技能と表現力をもつ人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
基礎的な学力をベースに、主体的かつ創造的に、社会、環境、情報の各課題を論理的に分析・解決することのできる人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
社会、環境、情報に興味・関心があり、自ら進んで意欲的に学び、卒業後、社会に積極的に貢献したい人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

## 社会情報学科

◆社会生活情報学専攻  
社会情報学科社会生活情報学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能  
(1)社会の動きや生活のあり方を理解するための広く深い知識を有し、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を獲得したい人。
  - (2)高校での社会科・国語科の科目への関心(履修)に留まらず、日頃から社会問題や情報、文章表現等への高い関心を持ち、積極的に読書や情報収集を行なっている人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
社会科学やメディアの活用法を学び、社会問題に対する思考と判断力を養い、その帰結としての問題解決への方策を確立する力を獲得したい人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
社会において幅広く活躍するために、大学での学びから得た知見と情報リテラシーを基に、社会の諸事象への関心と分析力、コミュニケーション力を高めることに意欲的な人。

大妻女子大学では、学び働き続ける自立自存の女性の育成を目指しています。各学科・専攻の教育理念、求める人物を明確に打ち出したアドミッション・ポリシーを参考に、本学で何を学び、どのような女性になりたいか、自分自身と向き合ってください。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

#### ◆環境情報学専攻

社会情報学専攻環境情報学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 入学後の修学に必要な基礎的な知識を有し、環境を理解するための情報収集能力、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を身につけた人。
- (2) 高校での履修に関する科目(社会科・理科など)の履修に留まらず、日頃から環境への高い関心を持ち、積極的に情報収集を行い、自らの考えを他者に伝える技術と表現力を高めることを心がけている人。

##### 2. 思考力・判断力・表現力等

- 自然科学や社会科学の視点から環境について複合的に学び、環境問題に対する思考と判断力を養い、問題解決への方策を論理的に表現して、エコリアを実践したいと考えている人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
エコリアを実践するために、社会や自然のしくみを学んで得た知見と環境情報リテラシーを基に、将来、暮らしを中心とする身近な環境を意欲的にデザインしたい人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

#### ◆情報デザイン専攻

社会情報学専攻情報デザイン専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- 高等学校で履修する「数学」「理科」「国語」「英語」「地理歴史」「公民」の複数の科目あるいはそれらと同等レベルの学修内容について幅広く理解し、基礎的な学力を身につけている人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
(1) 論理的な思考を深めて総合的に判断できると共に、自ら課題を見出し、情報を的確に読み取りながら、自らの考えに基づいて行動できる人。  
(2) 自らの考えを効果的に伝える技能と表現力を有する人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
情報デザイン及び情報システムに興味・関心があって自ら進んで学習意欲を備えると共に、ボランティアや各種コンテストなど様々な活動に自主的かつ継続的に参加した実績を持つ人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

### 人間関係学部

人間関係学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- 大学の学びに必要な、高等学校卒業相当の基礎学力を身につけている人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
問題を多角的にとらえ、創造的・論理的に考えることができ、他人の意見を聞き理解し、自分の意見を表明することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1) 人間や社会に対して幅広く深い興味を持ち、積極的に問題解決を図ろうとする人。  
(2) 学内・学外での学びや活動に意欲と関心を持ち、意見や関心が異なる人々とも協力しながらやり遂げることができる人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等

取り入れた多様な入試を実施します。

### 人間関係学部

#### ◆社会学専攻

人間関係学部社会学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に大学の授業で必要となる、文章の読解、発表や討論、レポート作成のための日本語能力の基礎となる「国語」の学力がある人。
  - (2) 高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に社会学を学ぶ上で必要となる基礎的な教科の「地理歴史」「公民」の学力がある人。
  - (3) 高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に社会現象をグローバルな観点から関連付け分析するために必要な「外国語」の学力がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
課題を多角的にとらえ、創造的に考える意志を持っている人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1) 人間や社会に対して幅広く興味を持ち、積極的に問題解決を図ろうとする人。  
(2) 大学で学ぶことに意欲を持っていて、意見や関心が異なる人々とも柔軟に協力していける人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

#### ◆社会・臨床心理学専攻

人間関係学部社会・臨床心理学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 心理学の専門的知識と技能を学ぶために必要となる、高等学校卒業相当の知識と基礎学力を幅広く身に付けている人。
  - (2) 高校までの履修内容のうち、文章読解、文章(レポート)作成、プレゼンテーション、ディスカッションの基礎となる日本語能力と外国語の基礎力を身に付けている人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
(1) 社会の様々な問題について、数学(特に統計に関する知識および技能)を用いて科学的に分析・解明していく判断力や論理的思考力を身に付けている人。  
(2) グループ学習や課外活動、ボランティア活動の経験があり、集団や組織の中で自分の意見を的確に表現し、異なった考え方の人とも協力しながら課題を学習し、達成することのできる人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
人間や社会に対して広く深い興味関心を持ち、人間関係性と心理学の専門的知識・技能を生かして社会に貢献したいという意欲を持っている人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

### 人間福祉学部

人間福祉学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 大学の授業に必要な、高等学校卒業相当の「国語」、「英語」の学力がある人。
  - (2) 社会福祉を学ぶ上で、高等学校卒業相当の「地理歴史」又は「公民」の学力がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
文章での表現力、読解力及び記述力を持ち、他人の意見を聞き理解し自分の意見を表明することができる人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1) 身近に発生している福祉に関する問題について深い関心を持ち、その解決に向けて取り組む意欲を持つ人。

- (2) 学校での学習や課外活動等において、他の人と協力しながら主体的に参加し、課題をやり遂げることができる人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

### 比較文化学部

比較文化学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

### 比較文化学部

1. 知識および技能  
(1) 外国語と外国の歴史や文化についての知識(具体的には「国語」「英語」を基本に外国文化と日本文化を比較するための基準となる「世界史」「日本史」の知識)を持っている人。  
(2) 基本的な語学と論の構力を持っている人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
物事を自分で考え、自分の言葉で表現する姿勢がある人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
意欲的に多様な人々と協働して学ぶ意欲がある人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

### 短期大学部

#### 家政科

##### ◆家政専攻

家政科家政専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- 高校での学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など、入学後の修学に必要な、基礎知識と技能を有し、さらに、資格取得や課外活動など、高校時代に充実した日常生活を送ることができた人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
物事を多面的・論理的に、考察と判断ができ、自分の考えを、他者に的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を持ち、さらに、他者の考えを、柔軟に受け入れ、理解する、協調性を有している人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
生活の基盤である衣、食、住、保育、健康などの学習の他、家政専攻での学習に深い関心があり、主体的・積極的に取り組む態度を有し、得られた知識と資格などの専門性を、将来の生活や就職、社会貢献に役立てる意欲のある人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

##### ◆生活総合ビジネス専攻

家政科生活総合ビジネス専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 文章の読解・レポート作成などの「国語」の能力、基礎的な「数学」の能力、「英語」の基本能力がある人。
  - (2) ビジネスを学ぶ上で必要とされる社会の出来事や仕組みに関する興味と一般的な知識がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
(1) 物事を多面的かつ論理的に考えることができる人。  
(2) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1) ビジネスの世界で自分の能力を発揮することに強い関心があり、積極的に考えて行動できる、また生活人そして企業人と

して自立した将来を真剣に考えることができる。

- (2) 主体性を持って他者とのコミュニケーションを図り、共働して学ぶ態度を有する。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

#### ◆食物栄養専攻

家政科食物栄養専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 専門科目を学ぶために必要な「化学」、「生物」、「家庭」の基礎的な内容を理解している人。
  - (2) 読解力や語学力の基礎となる「国語」を通して、聞く、話す、読む、書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。また、実務的な計算能力がある。
2. 思考力・判断力・表現力等  
健康や食生活に関する問題について、知識や情報を基に論理的に考察し、判断したり、行動したりすることができる人。
  3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
健康・食生活に対する強い関心を持ち、将来、食を通じて人々の健康に貢献したいという意欲がある。学修課題に積極的に取り組み、主体的に学ぶことができる。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

#### 国文科

国文科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- 日本語、日本文学・文化に関して、高等学校卒業時点で身に付けていると考えられる基本的な知識がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
現在までの学校生活と、短大国文科での2年間との関係から、卒業後の自分の将来像をイメージしようと努め、自分を一歩でも向上させる方法を考えている人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1) 日本語、日本文学・文化を通して、日本や世界の社会について積極的に知ろうとしている人。  
(2) 自分の考えを会話や文章で的確に表現しようとする、強い意欲がある人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

#### 英文科

英文科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

##### 1. 知識および技能

- (1) 英米を中心とした世界の文化・歴史に関して、基本的な知識をそなえた人。
  - (2) 英文科の授業が理解できる一定以上の英語の能力、特にリーディングの力を持った人。
2. 思考力・判断力・表現力等  
常に問題意識を持って、自ら見つけたテーマを論理的に考え、「自分の言葉」でまとめることができる人。  
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
(1) 多様な人々の意見に耳を傾けると同時に、自分の意見も積極的に伝えることによって、自分を高めたいという意欲を持った人。  
(2) ことを深く理解することによって、人のことを大切に、主体的に人生を歩んでいける人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

入試方法・種別  
P.1  
アドミッション・ポリシー  
P.5  
総合型選抜  
P.7  
学校推薦型選抜(社会人・外国人留学生大試  
P.11  
一般選抜A方式  
P.17  
Web出願  
P.20  
一般選抜B方式  
P.21  
編入学/学費  
P.24  
Q&A  
P.25  
入試データ  
P.27

# 2023年度 入試カレンダー

	総合型選抜			学校推薦型 公募制 同窓生子女推薦	社会人入試	外国人留学生入試				一般選抜			
	自己推薦型Ⅰ期	情報技術評価型	自己推薦型Ⅱ期			A方式 (個別学力試験)		B方式 (大学入学共通テスト利用)					
						Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期		
2022年													
9月	出願期間 9/1~9/6												
	面接日時発表 9/16												
	小論文* 9/24												
	面接 9/24・25・10/1・2												
10月	第一次選考結果発表 10/8												
	第二次選考書類提出期間 10/9~10/21												
				出願期間 10/13~10/19									
11月	合格発表 11/1												
	入学手続期間 11/2~11/8												
				出願期間 11/1~11/8									
				試験 11/19・20									
				試験 11/19・20									
12月	出願期間 11/28~12/3												
	面接日時発表 12/8												
	面接 12/10												
	合格発表 12/15												
	入学手続期間 12/16~12/21												
				合格発表 12/1									
				入学手続期間 12/2~12/7									
				合格発表 12/1									
				入学手続期間 12/2~12/7									
2023年													
1月								出願期間 1/6~1/23					
								大学入学共通テスト 1/14・15					
				出願期間 1/12~1/19									
				試験 2/11									
				合格発表 2/15									
				入学手続期間 2/16~2/21									
				出願期間 1/6~1/20									
				試験 2/1・2									
				合格発表 2/5・6									
				入学手続締切 2/13									
				出願期間 2/7~2/20									
				試験 3/2									
				合格発表 3/6									
				入学手続締切 3/13									
2月								合格発表 2/11					
								入学手続締切 2/17					
								出願期間 2/7~2/22					
3月								合格発表 3/6					
								入学手続締切 3/13					

\*小論文は家政学部  
食物学科のみ実施

# 学生募集要項・入学願書の請求方法／入学検定料／資格・検定試験の証明書類

## ● 学生募集要項・入学願書／入学検定料

入試方法／ 入試種別	総合型選抜			外国人 留学生入試 I期・II期	社会人入試	学校推薦型選抜			一般選抜			
	自己推薦型 I期・II期	情報技術 評価型	公募制			同窓生子女 推薦	指定校制	A方式 (個別学力試験)		B方式 (大学入学共通テスト利用)		
								I期*	II期	I期*	II期*	
配布時期	5月下旬～			7月～	9月～	9月～			9月～			
種類	学生募集要項・入学願書						学生募集要項 ※Web出願のみ					
入手方法	本学ホームページから請求 (送料無料) ※本学窓口でも配布			本学ホームページからダウンロード			本学ホームページからダウンロード					
入学検定料 (出願時に納入)	¥35,000						¥35,000		¥15,000		※複数出願時に割引制度があります。	

### 一般選抜 A方式I期/B方式I期・II期

**複数出願は入学検定料が  
割引されます!**

⚠ A方式II期は複数出願できません

### 1回のWeb出願登録ごとの割引制度適用となります。

- ◎一度出願したあと、同じ入試方式に追加出願する場合、前回と合わせての割引にはなりません。
- ◎一般選抜A方式I期、一般選抜B方式I期・II期それぞれ別々の割引制度が適用されます。
- ◎A方式I期の試験日は2/1、2/2の2日間ありますが、1回のWeb出願登録で出願できます。
- ◎ライフデザイン学科、社会情報学科、人間福祉学科、短大全学科は2/1、2/2の2日間とも試験を実施します。同一学科・専攻を両日とも出願する場合、入学検定料は2学科・専攻分になります。
- ◎Web出願に関してはP.20でご確認ください。

#### ●A方式I期で複数出願する場合

1学科・専攻35,000円ですが、  
2学科・専攻目から1学科・専攻につき10,000円になります。

例) I期2/1の日本文学科に出願	1学科・専攻分 35,000円	
例) I期2/2の食物学専攻、 管理栄養士専攻に出願	2学科・専攻分 45,000円 (35,000円+10,000円)	25,000円 割引
例) I期2/1の情報デザイン専攻、 2/2の情報デザイン専攻、 2/2の短大専攻に出願	3学科・専攻分 55,000円 (35,000円+10,000円+10,000円)	50,000円 割引

#### ●B方式で複数出願する場合

1学科・専攻15,000円ですが、  
2学科・専攻目から1学科・専攻につき10,000円になります。

例) I期で比較文化学科に出願	1学科・専攻分 15,000円	
例) I期で食物学専攻と 管理栄養士専攻に出願	2学科・専攻分 25,000円 (15,000円+10,000円)	5,000円 割引
例) II期でライフデザイン学科、 環境情報学専攻、 人間福祉学科に出願	3学科・専攻分 35,000円 (15,000円+10,000円+10,000円)	10,000円 割引
例) I期で児童学専攻、II期で 短大専攻に出願	B方式のI期とII期は、 出願期間が異なるので、 割引の対象になりません。	

## ● 資格・検定試験の証明書類

### ■英語の資格・検定試験の証明書類(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜B方式)

出願時に、該当の資格・検定試験における英語能力を証明する書類(コピー可)を提出してください。  
各種証明書の発行には時間がかかる場合がありますので、余裕をもって手続きをしてください。

1	実用英語技能検定試験(英検) (CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)	合格証書、合格証明書(和文)または英検CSEスコア証明書
2	GTEC(4技能版) GTEC CBTタイプ	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(オフィシャルスコアに限る)
3	TEAP TEAP CBT	成績表
4	TOEFL iBT®	Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report(受験者用控えスコアレポート)
5	TOEIC®(L&RおよびS&W)	Official Score Certificate(公式認定証)またはスコア・レポート(個人成績表)
6	IELTS	成績証明書(Test Report Form)
7	ケンブリッジ英語検定	認定ステートメントまたは認定証

#### ●証明書の有効期限について

総合型選抜 一般選抜B方式	各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が高等学校等在学中または2020年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとし見なします。
学校推薦型選抜	各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が高等学校等在学中であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとし見なします。

### ■国語の資格・検定試験の証明書類(総合型選抜、学校推薦型選抜)

出願時に、該当の資格・検定試験における国語能力を証明する書類(コピー可)を提出してください。

1	日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)	合格証書または合格証明書
2	日本語検定(日本語検定委員会)	認定証または認定証明書

#### ●証明書の有効期限について

取得年度は問いません。

# 総合型選抜(自己推薦型)

## 入学者選抜の基本方針

提出された書類に基づく詳細な審査および小論文試験や時間をかけた面接等により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕  
多摩キャンパス〔人間関係学部〕

## ●総合型選抜(自己推薦型) I期

学部・学科・専攻		出願期間	面接日時発表	第一次選考 面接日	第一次選考 結果発表日	第二次選考 書類提出期間	合格発表日	入学手続期間			
大学	家政学部	被服学科	9/1(木) 9/6(火) 郵送必着	9/16(金) Webで ご確認ください。	9/24(土) 9/25(日) 10/1(土) 10/2(日) のうち、 いずれか1日	10/8(土) Webで ご確認ください。	10/9(日) 10/21(金) 郵送必着	11/1(火) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	11/2(水) 11/8(火) 郵送・ 当日消印有効		
		食物学科								食物学専攻☆ 管理栄養士専攻☆	
		児童学科								児童学専攻 児童教育専攻	
		ライフデザイン学科									
	文学部	日本文学科									
		英語英文学科									
		コミュニケーション文化学科									
	社会情報学部	社会情報学科								社会生活情報学専攻 環境情報学専攻 情報デザイン専攻	
		人間関係学部								人間関係学科	社会学専攻 社会・臨床心理学専攻
										人間福祉学科	
比較文化学部	比較文化学科										
短大	家政科	家政専攻	9/24(土) 9/25(日) 10/1(土) 10/2(日) のうち、 いずれか1日	9/24(土) 9/25(日) 10/1(土) 10/2(日) のうち、 いずれか1日	10/8(土) Webで ご確認ください。	10/9(日) 10/21(金) 郵送必着	11/1(火) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	11/2(水) 11/8(火) 郵送・ 当日消印有効			
		生活総合ビジネス専攻									
		食物栄養専攻									
	国文科										
	英文科										

☆家政学部食物学科は、9/24(土)午前中に小論文試験を実施しますので、9/24(土)午前中の面接はありません。  
※複数の学科・専攻に出願することはできません。

## ●総合型選抜(自己推薦型) II期

学部・学科・専攻		出願期間	面接日時発表	面接日	合格発表日	入学手続期間	
大学	家政学部	児童学科	11/28(月) 12/3(土) 郵送必着	12/8(木) Webで ご確認ください。	12/10(土)	12/15(木) 上記日に合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	12/16(金) 12/21(水) 郵送・当日消印有効
		児童教育専攻					
	ライフデザイン学科						
	文学部	英語英文学科 コミュニケーション文化学科					
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻					
	人間福祉学科						
比較文化学部	比較文化学科						
短大	家政科	家政専攻	11/28(月) 12/3(土) 郵送必着	12/8(木) Webで ご確認ください。	12/10(土)	12/15(木) 上記日に合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	12/16(金) 12/21(水) 郵送・当日消印有効
		生活総合ビジネス専攻					
		食物栄養専攻					
	国文科						
英文科							

※複数の学科・専攻に出願することはできません。

### 出願要件

#### 【総合型選抜(自己推薦型)】

以下の各要件を満たしている女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校等を令和5年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(平成29年9月以降の卒業)の者※
- (2) 本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者で、本学を第一志望として入学を志す者
- (3) 本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者
- (4) 短期大学部家政科食物栄養専攻を志望する者は、「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者  
ただし、高等学校および中等教育学校卒業(見込み)者以外の者については、上記と同程度の学力を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含みます。

- ・通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者
- ・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和5年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和5年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

### 選考方法

以下を総合して合否を判定します。

- ・出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)
- ※文学部英語英文学科・短期大学部英文科では「選考において重視する項目」(P.9・10)で指定されている英語の資格・検定試験のスコアを取得している場合は、総合型選抜キャリア計画書の一部(「各学科・専攻からの課題」)への取り組みを免除します。
- ・面接(約30分間、個人面接) 面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。
- ・小論文(60分間、家政学部食物学科のみ) ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- ・I期のみ2段階選考を実施し、第一次選考の通過者を対象に「入学までの学習計画書」を提出していただきます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、P.26の「2023年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」でご確認ください。

# 総合型選抜(情報技術評価型)

## 入学選抜の基本方針

提出された書類に基づく詳細な審査および面接等により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

●試験会場 千代田キャンパス(社会情報学部)

●総合型選抜(情報技術評価型)

学部・学科・専攻			出願期間	面接日時発表	第一次選考 面接日	第一次選考 結果発表日	第二次選考 書類提出期間	合格発表日	入学手続期間	
大学	社会情報学部	社会情報学科	情報デザイン専攻	9/1(木)	9/16(金) Webで ご確認ください。	9/24(土)	10/8(土) Webで ご確認ください。	10/9(日)	11/1(火) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webでご確認 いただけます。)	11/2(水)
				9/6(火) 郵送必着		9/25(日)				

### 出願要件

【総合型選抜(情報技術評価型)】※社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻のみ実施

以下の各要件を満たしている女子

- 高等学校もしくは中等教育学校等を令和5年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(平成29年9月以降の卒業)の者※
- 本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者で、本学を第一志望として入学を志す者
- 本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者
- 以下のいずれかの要件を満たしている者
  - 日本情報オリンピック(JOI)予選の成績がBランク以上の者
  - 情報処理推進機構が実施する基本情報技術者試験の合格者
  - 他の資格試験またはコンテスト等の受賞により、上記①②と同等以上の情報技術を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含まれます。

- 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和5年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和5年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

### 選考方法

以下を総合して合否を判定します。

- 出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)
- 面接(約15分間、個人面接)  
面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。  
ただし、面接を受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 2段階選考を実施し、第一次選考の通過者を対象に「入学までの学習計画書」を提出していただきます。

◆面接方法と内容については、P.26の「2023年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」でご確認ください。

### Q&A

## 『令和5(2023)年度 総合型選抜学生募集要項』を必ずご確認ください

**Q1** 総合型選抜(自己推薦型)I期と総合型選抜(情報技術評価型)の両方に出願することはできますか?

**A1** 総合型選抜(自己推薦型)I期と総合型選抜(情報技術評価型)の両方に出願することはできません。

**Q2** ITパスポート試験に合格しているのですが、情報技術評価型の出願要件を満たしていますか?

**A2** 情報技術評価型の要件には該当しません。自己推薦型へのお出願をおすすめします。

**Q3** 大妻の指定校制と総合型選抜I期に出願することはできますか?

**A3** 出願することはできます。指定校制については高校での選考との兼ね合いもありますので、出願する前に高校の先生とよく相談してください。

◆総合型選抜のQ&AについてはP.25にも掲載しています。併せてご確認ください。

## 2022年度(前年度) 総合型選抜(自己推薦型) 小論文テーマ

総合型選抜(自己推薦型)と旧AO入試I期の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせる形で出題されます。

大学	家政学部	食物学科	食物学専攻	<p>下の図(「各国のPFCバランスの推移」：農林水産省「食料需給表」、FAO「Food Balance Sheets」を基に農林水産省で作成/出典：平成22年度食料・農業・農村白書、農林水産省、P136図1-59、省略)は、我が国と諸外国の栄養素別供給熱量比率を比較したものである。この図をよく読んで、下記の問1～問4に答えよ。</p> <p>問1.上の図から読み取れることを述べよ。</p> <p>問2.適正なたんぱく質、脂質、炭水化物のエネルギーバランスを示せ。</p> <p>問3.朝食(飯、みそ汁、塩焼き、浅漬け)から摂取したたんぱく質は20g、脂質は8g、炭水化物は100gであった。各栄養素からのエネルギー量を算出し、朝食全体のエネルギー量におけるたんぱく質、脂質、炭水化物のエネルギーバランスを示せ。計算過程が分かるように記せ。</p> <p>問4.日本のたんぱく質、脂質、炭水化物のエネルギーバランスの変化に伴う健康上の問題点を挙げよ。</p>
			管理栄養士専攻	<p>下のグラフ(「勤務形態と虚血性心疾患による死亡リスクの関係」/出典：Y.Fujino et al.:Am.J.Epidemiol.,164,128(2006)および化学と生物 Vol.50.No.11(2012)、省略)は、労働者の勤務形態(生活リズムの違い)と虚血性心疾患による死亡リスクの関係を示したものである。以下の問1～問3に答えよ。</p> <p>問1.グラフからどのようなことが考えられるか述べよ。次に、グラフのような結果をもたらした要因として、具体的にどのようなことが関与したと考えられるか。あなたの考えを述べなさい。</p> <p>問2.グラフのような結果をもたらした要因は、日常生活でも起こる可能性があります。具体的にどのような場合に起こると考えられるか、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>問3.問2で挙げた事も含めて、虚血性心疾患を予防するための生活習慣についてあなたの考えを述べなさい。</p>

# 総合型選抜『選考において重視する項目』

## 家政学部

### ●被服学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 高校での授業「家庭基礎」「家庭総合」「生活デザイン」等において学習した内容とその成果
- 5) 衣服など身の回りのものに対して幅広い関心を持ち、問題意識を持って生活している

### ●食物学科

- 1) 目的意識:食物学科の教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲を有していること
- 2) 食への関心度:食と人のかかわりについて、幅広い関心、問題意識を持ち、積極的に学ぶ姿勢
- 3) コミュニケーション力:自分の考えを的確に伝えることができ、他者の意見を聴く柔軟な姿勢を持っていること
- 4) 理科科目の履修(特に化学基礎および生物基礎の成績を評価する)
- 5) 部活動や生徒会活動など:高校時の学内外の活動においてブロック大会または全国大会出場(マネージャー含む)した経験、芸術、文化、ボランティアなどにおける活動実績

### ●児童学科

児童学科の理念を理解し、子どもについて強い関心と問題意識を有していることを前提とする

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
  - 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
  - 3) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)  
例:高校での授業「総合的な学習(探究)の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果
- 上記1)~3)のいずれかの項目および子どもと関わる活動の体験

### ●ライフデザイン学科

- 1) 広く社会に対する関心を持ち、高等学校等での学習に意欲的に取り組んでいること
- 2) ライフデザインという学科の理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲を有していること
- 3) 以下の項目のうち、1つ以上について自己アピールができること
  - ① 学業と両立させた上での学術・文化・芸術・スポーツなどの活動(部活動、稽古事、市民サークル、研究、創作発表、コンクール、競技など)における努力、協働、達成の経験と実績
  - ② ボランティア活動など、自主的な活動への継続的な参加実績
  - ③ 学内外の活動における指導的な役割経験や実績(生徒会活動など)

## 文学部

### ●日本文学科

- 日本文学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上
- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
  - 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
  - 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
  - 4) 次の検定試験の取得ならびに正式な評価  
日本漢字能力検定準1級以上(日本漢字能力検定協会)
  - 5) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に「国語」に対する強い関心と努力を評価する

### ●英語日本文学科

- 英語日本文学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上
- 1) 高等学校等での英語学習に対する強い関心と努力の足跡(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
  - 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
  - 3) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
  - 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
  - 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得ならびに正式な評価  
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上\*1/TOEIC®S&W240点以上(IPも可)/TOEIC®L&R550点以上(IPも可)/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上
  - 6) 海外語学留学・研修への積極的な参加

### ●コミュニケーション文化学科

- コミュニケーション文化学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上
- 1) 学術・文化・芸術・スポーツ・海外留学経験などにおける活動実績(部活動、創作発表、コンクール、競技など)
  - 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
  - 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
  - 4) 高等学校等での学習。特に英語などの語学および国語、現代社会への強い関心と努力を評価する
  - 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得ならびに正式な評価  
日本漢字能力検定準1級以上(日本漢字能力検定協会)/実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上\*1/TOEIC®S&W240点以上(IPも可)/TOEIC®L&R550点以上(IPも可)/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上/実用フランス語技能検定5級以上(フランス語教育振興協会)/中国語検定4級以上(日本中国語検定協会)/漢語水平考(HSK)2級以上/ドイツ語技能検定5級以上(ドイツ語学文学振興会)/ハンガール語検定4級以上(ハンガール語検定協会)/韓国語能力試験(TOPIK)2級以上(韓国教育省)

●英語、国語の資格・検定試験の証明書類および有効期限についてはP.6でご確認ください。それ以外の各学科・専攻の定める「選考において重視する項目」で指定されている資格・検定試験を取得している場合は、各実施機関の発行する証明書類(コピー可)の提出をもって取得を認定します。

●一部の学科・専攻では、出願時や面接時の注意があります。詳細は学生募集要項でご確認ください。

## 社会情報学部

### ●社会情報学科 社会生活情報学専攻

- 1) 関心のあるテーマについて自主的な学習・研究を行い成果をあげたこと
- 2) 高等学校等での学習(学習意欲、学習への取り組み、成果など)、特に「地理歴史」「公民」に対する強い関心があり努力をしたこと
- 3) 学内外の活動(生徒会活動、委員会活動など)において指導的な役割を果たしたこと
- 4) ボランティア活動などに自主的・継続的に参加した実績があること
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上

### ●社会情報学科 環境情報学専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 環境問題に対する強い関心と、それらを学ぶのに相応しい資質
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上

### ●社会情報学科 情報デザイン専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける顕著な活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技会など)
- 2) 高等学校等での学習、特に「情報」「数学」に対して努力し得られた実績(成績、賞、作品等)
- 3) 次のいずれかの資格・検定試験の取得  
ITパスポート、基本情報技術者、情報検定(J検)の情報システム試験(1科目以上)、情報活用試験(3級以上)、情報デザイン試験(初級以上)などの資格・検定試験。このほか各種協会が実施するこれらに準ずる情報処理や情報デザインに関する資格・検定試験
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 5) ボランティア活動などへの継続的な参加実績
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験の取得  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上

## 人間関係学部

### ●人間関係学科 社会学専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 本専攻の教育理念、および、学習内容の理解のため、今年度のオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員から説明を受けていることが望ましい\*2
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得  
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])\*1/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上

### ●人間関係学科 社会・臨床心理学専攻

- 1) 本専攻の教育理念、および学習内容をよく理解していること。そのために、今年度のオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員からの説明を受けていることが望ましい\*2
- 2) 心理学に対する強い関心と学ぶ意欲を持っていること
- 3) 他者の意見・質問を的確に理解し、自分の考えを論理的に伝えられること
- 4) グループ学習で求められる基本的な協調性や責任感を持っていること
- 5) 学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティアなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験およびそれに相当する他の英語能力資格の取得  
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])\*1/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上

### ●人間福祉学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 次のいずれかの資格・検定試験の取得  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上
- 5) 本学科の教育理念、および、学習内容の理解のため、今年度のオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員から説明を受けていることが望ましい\*2

※1 TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC®L&Rのスコアと合算した合計点  
※2 オープンキャンパスで教員の説明を受けることができない場合は、個別に相談に応じますので、多摩校教育・学事支援グループ(TEL.042-372-9970)までご連絡ください。

出願にあたって、本学のアドミッション・ポリシーのほか、選考において重視する項目をあわせてご確認ください。

## 比較文化学部

### ●比較文化学科

比較文化学科の特性への理解を前提として、以下にあげる項目のうち1つ以上の実績もしくは証明

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技、長期留学など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割の実績(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 次のいずれかの資格・検定試験や水準を目安とする語学力の証明  
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])<sup>\*1</sup>/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上/実用フランス語技能検定5級以上(フランス語教育振興協会)/中国語検定4級以上(日本中国語検定協会)/漢語水平考試(HSK)3級以上/TOCFL(華語文能力測驗)Band A基礎級(A2)以上/ドイツ語技能検定5級以上(ドイツ語学文学振興会)

## 短期大学部

### ●家政科 家政専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 3) 高等学校での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)  
例:高校での授業「総合的な学習(探究)の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果
- 4) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 5) 資格・検定試験の取得実績(食物調理技術検定/被服製作技術検定/実用英語技能検定(英検)(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)または他の英語能力資格/日本語能力検定/全商ビジネス文書実務検定など)

### ●家政科 生活総合ビジネス専攻

- 1) 生活総合ビジネス専攻の教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲
- 2) ビジネスや社会情勢について、幅広い関心や問題意識をもち、積極的に学ぶ姿勢
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 高等学校での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)

### ●家政科 食物栄養専攻

- 1) 食物栄養専攻の教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲
- 2) 健康や食生活について、幅広い関心や問題意識をもち、積極的に学ぶ姿勢
- 3) 高等学校での学習について(特に化学基礎および生物基礎に対する学習意欲や学習への取り組み、成果など)
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会など)

### ●国文科

- 1) 高等学校等での学習(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に、「国語」学習に対する強い関心と努力
- 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技、国語以外の各種検定など)
- 3) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)

### ●英文科

- 英文科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上
- 1) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に、簡単な自己紹介を英語で行うことなど「英語」に対する強い関心と努力
  - 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける、現在までに至る継続的な活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
  - 3) ボランティア活動・生徒会活動・委員会活動などへの顕著な参加実績
  - 4) 次のいずれかの資格・検定試験およびそれに相当する他の英語能力資格の取得  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上/TOEIC®625点以上(IPも可)<sup>\*1</sup>
  - 5) 海外語学留学・研修への積極的な参加

## ●総合型選抜の流れ

1	大妻を知る	オープンキャンパスなどに参加し、志望学科・専攻への理解を深めてください。
2	学生募集要項・願書入手	学生募集要項・願書は本学のホームページから請求または本学窓口、オープンキャンパスで入手してください。
3	出願	出願書類をそろえ、郵送で提出してください。
4	受験票を受け取る	本人あてに受験票が届きます。受け取ったら、受験学科・専攻など記載内容が正しいかどうか必ず確認してください。
5	面接日時確認	Webで面接日時等を確認してください。
6	選考	
	自己推薦型Ⅰ期・情報技術評価型	
	自己推薦型Ⅱ期	
6	第一次選考 面接・小論文試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の面接担当者で個人面接を行います。</li> <li>・面接時間 自己推薦型:約30分間 情報技術評価型:約15分間</li> <li>・小論文試験(60分間)は家政学部食物学科のみ実施します。</li> </ul> <p>■選考結果発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Webで選考結果を確認してください。</li> <li>・「適格」と判定された方には「入学までの学習計画書」が郵送されます。</li> </ul>
	第二次選考 「入学までの学習計画書」の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「入学までの学習計画書」を作成し、提出してください。</li> </ul>
7	合格発表→入学手続	合格した方には合格通知と入学手続書類が届きます。入学手続時納入金を納入し、入学手続書類を提出してください。

# 学校推薦型選抜(公募制)

## 入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験(小論文)、面接試験により、高等学校等での学習成績、基礎的・基本的な知識、思考力、コミュニケーション能力、学習意欲等を総合して評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕  
多摩キャンパス〔人間関係学部〕

学部・学科・専攻		出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間		
大学	家政学部	被服学科	11/1(火) ∩ 11/8(火) 郵送必着	11/20(日)	12/1(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合格結果はWebで確認いただけます。)	12/2(金) ∩ 12/7(水) 郵送・当日消印有効	
		食物学科		食物学専攻			11/20(日)
				管理栄養士専攻			11/19(土)
		児童学科		児童学専攻			11/20(日)
				児童教育専攻			11/20(日)
	ライフデザイン学科	11/19(土)					
	文学部	日本文学科		11/20(日)			
		英語英文学科		11/19(土)			
		コミュニケーション文化学科		11/20(日)			
	社会情報学部	社会情報学科		社会生活情報学専攻			11/19(土)
環境情報学専攻			11/19(土)				
情報デザイン専攻			11/19(土)				
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	11/19(土)				
		社会・臨床心理学専攻	11/19(土)				
人間福祉学科	11/19(土)						
比較文化学部	比較文化学科	11/19(土)					
短大	家政科	家政専攻	11/20(日)				
		生活総合ビジネス専攻	11/20(日)				
		食物栄養専攻	11/20(日)				
	国文科	11/20(日)					
	英文科	11/20(日)					

※試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。

## 出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子  
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

### 大学

- 令和5年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設<sup>\*</sup>)を含む卒業見込みの者
- 本学への入学を第一志望とし、勉学意欲のある者
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者

- 家政学部、文学部日本文学科、コミュニケーション文化学科、社会情報学部  
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
- 文学部英語英文学科  
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者  
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.4以上を満たしていなくても出願を認める。  
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT<sup>®</sup>42点以上 / TOEIC<sup>®</sup>1150点以上<sup>\*1</sup> / TOEIC<sup>®</sup>S&W240点以上(IPも可) / TOEIC<sup>®</sup>L&R550点以上(IPも可) / IELTS4.0以上 / GTEC CBTタイプ 960点以上  
<sup>\*1</sup> TOEIC<sup>®</sup>S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC<sup>®</sup>L&Rのスコアと合算した合計点
- 人間関係学部人間関係学科、比較文化学部  
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者  
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.4以上を満たしていなくても出願を認める。  
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT<sup>®</sup>42点以上 / TOEIC<sup>®</sup>1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])<sup>\*1</sup> / IELTS4.0以上 / GTEC CBTタイプ 960点以上  
<sup>\*1</sup> TOEIC<sup>®</sup>S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC<sup>®</sup>L&Rのスコアと合算した合計点

### ④人間関係学部人間福祉学科

全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者  
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.4以上を満たしていなくても出願を認める。  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / GTEC(4技能版)690点以上 / GTEC CBTタイプ 690点以上

### 短大

- 令和5年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設<sup>\*</sup>)を含む卒業見込みの者
- 本学への入学を第一志望とし、勉学意欲のある者
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
  - 短期大学部家政科家政専攻、短期大学部英文科  
全体の学習成績の状況が**3.0**以上の者  
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.0以上を満たしていなくても出願を認める。  
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / GTEC(4技能版)690点以上 / GTEC CBTタイプ 690点以上
  - 短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻  
全体の学習成績の状況が**3.0**以上の者
  - 短期大学部家政科食物栄養専攻  
全体の学習成績の状況が**3.0**以上で、なおかつ「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
  - 短期大学部国文科  
全体の学習成績の状況が**3.0**以上で、なおかつ国語の学習成績の状況が**3.2**以上の者  
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.0以上、かつ、国語の学習成績の状況が3.2以上を満たしていなくても出願を認める。  
日本漢字能力検定2級以上 / 日本語検定3級以上 / 実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / GTEC(4技能版)690点以上 / GTEC CBTタイプ 690点以上

※文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

◆英語、国語の資格・検定試験の証明書類および有効期限についてはP.6でご確認ください。

## 選考方法

- 小論文(60分間、文学部英語英文学科、短期大学部英文科除く)、面接および調査書などの出願書類を総合して合否を判定します。  
ただし、小論文(該当学科のみ)、面接のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、P.26の「2023年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)」の面接内容についてご確認ください。  
◆学校推薦型選抜(公募制)の配点については、P.25のQ17でご確認ください。

## 2022年度(前年度) 学校推薦型選抜(公募制) 小論文テーマ

学校推薦型選抜(公募制)と旧公募推薦入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は学科・専攻により文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

大学	家政学部	被服学科	以下の問1・問2両方に答えて下さい。 問1.衣服は、身体を安全に保護する働きをします。しかし、衣服自体が何らかの原因で身体に危害を及ぼす場合があります。その事例を2つ挙げ、その原因と対策について300字以上400字以内で述べて下さい。 問2.日本では季節の変わり目の時などに衣替えが行われ、長期間にわたって衣服を保管・収納する習慣があります。この長期の保管・収納にはどのような注意や配慮が必要か、理由とともに400字以上600字以内で述べて下さい。	
		食物学専攻	下図(図1「コンビニエンスストアの利用頻度」、図2「コンビニエンスストアでよく購入する飲食物(複数回答)」)／出典:農林中央金庫「東京近郊の20代の独身男女400名に聞く現代の独身20代の食生活と意識」2020年、省略)は、20代独身者の、性別、同居の状況別に、コンビニエンスストアの利用に関する実態調査の結果を示したものである。以下の問いに答えよ。 問1.図1から読み取れることを述べなさい。 問2.図2から読み取れることを述べなさい。 問3.若者がコンビニエンスストアを利用する際に、より栄養素バランスの整った食品や食事を選択するために、どのような取り組みが必要だと思うか。図1、図2から読み取ったことをふまえて、あなたの考えを述べなさい。	
			管理栄養士専攻	高齢者の健康維持に重要な、口腔の状態に関する問題である。下の解説文と図(「噛めない・よく噛めるグループの食品群別摂取量・栄養素等摂取量<よく噛めるグループの1日の摂取量を100%とした時の、噛めないグループの摂取量の割合>」)／出典:本川佳子:高齢期の栄養ケア 歯科と栄養の連携, 老年歯科医学 2019;34:81-85より引用・改変、省略)の内容から、問いに答えよ。 【解説文】超高齢化社会を迎える日本では、高齢者の栄養状態の維持は大きな課題です。特に、歯・口(口腔)を良好にすることが重要になります。口腔は食べる機能や、会話をしてコミュニケーションを取る機能などがあります。食べるためには、歯で食物を噛み、飲み込む嚥下という一連の動作が必要です。会話をすると、口は発音に関わるとともに、表情を作ります。口腔機能低下症とは、食べ物を噛み砕いたり飲み込んだりする機能が衰えた状態で、放置すると身体全体の衰へと繋がっていきます。 問1.よく噛めないグループの食品群別摂取量と栄養素等摂取量について、分かることを述べなさい。 問2.高齢者のよく噛めない状態による食生活(食品群別摂取・栄養素等摂取)が、栄養状態や健康状態に及ぼす影響について述べなさい。 問3.あなたが考える、よく噛めない状態の高齢者に対して栄養状態を低下させないために指導すべきことについて述べなさい。
		児童学科	児童学専攻	下記の文章(2020年11月12日付 朝日新聞(朝刊)「天声人語」、省略)を読み、絵本を通して作者が幼い子供たちに伝えたいことは何かをまとめ、もし、あなたが保育者として、年長児にこの絵本を読み聞かせるとしたら、どのような時に、どのような点に留意して読みたいと思うかについて800字以内で述べてください。
		ライフデザイン学科	以下の(1)(2)の両方に、合わせて800字以内で答えて下さい。 (1)真に豊かな生活を実現するために、あなたたちの世代が取り組むべき社会的な課題は何だと思えますか。その理由とともに述べて下さい。 (2)(1)で述べた課題をあなたが解決するために、どのようなことを学び、卒業までにどのような能力を向上させたいと考えているか抱負を述べて下さい。	
文学部	日本文学科	次の文章(長田弘「読書からはじまる」による。なお、省略や改変をしたところがある。省略)を読んで、後の課題に答えなさい。 【課題】問題文中にある、「情報の文化」「読書の文化」について簡単に説明し、それに対する自分の考えを600字以内で記しなさい。		
	コミュニケーション文化学科	以下の文章は、「朝日新聞」(2021年2月4日、朝刊)に掲載された記事です。この記事の中では、固定的な性別役割意識が残っていることが、地方から東京への女性人口の移動の背景となっている可能性が示唆されています。あなたは、現在の日本で一部の大都市に人口が集中している原因として、どのようなことが挙げられると思いますか。また、そのような状況についてどのように考えますか。記事内での議論を踏まえた上で、800字以内で論述しなさい。(解答文は解答用紙のマス目に横書きで清書してください。)		
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	近年、メルカリなどのフリーマーケットやオークションサービスでの転売が問題となっています。消費者の立場と生産者の立場からの転売行為の問題点と、なぜ規制することが難しいのかについて600字以上800字以内で論じてください。	
		情報デザイン専攻	2000年にカメラ機能を搭載した携帯電話が発売されました。写真付きメールを送り合おうというキャンペーンから「写メール」という造語が考案され、「写メ」という言葉が使われるようになり、今日では世界中の人達が「自撮り」や「セルフイー」という新しい行動様式を楽しんでいます。この「自撮り」や「セルフイー」という行動様式について、肯定面と否定面をそれぞれ述べてください。その上で、あなたは自身は「自撮り」についてどう考えるのか、自分の意見を述べてください。全体として800字以内で書くようにしてください。	
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	地震・豪雨等の大規模災害への効果的な対策について自助・共助・公助の観点から論じなさい。(解答字数600字程度)	
		社会・臨床心理学専攻	現在の日本におけるダイバーシティ(多様性)が、人々に与える心理的影響について、できるだけ多角的な視点から800字以内で論じなさい。(横書き)	
	人間福祉学科	2021年4月、厚生労働省は、ヤングケアラーに関する初の全国的な実態調査の結果を発表した。次の新聞記事(読売新聞2021年4月26日朝刊03ページ、省略)を読んで、ヤングケアラーの抱える課題について1つ取り上げ、その理由を述べたうえで、その課題解決のためには何をすべきだと思うか。あなたの考えを具体的に述べなさい。(800字以内)		
比較文化学部	比較文化学科	次の文章は、阿部謹也「中世の星の下で」の一節である。これを読み、次の問いに答えなさい。 問1.傍線部「面倒くさく」といった思いあがった感じは全くなく」とあるが、それはなぜか。75字以内(句読点含む)で述べなさい。 問2.「シュテフィトゥング」に対応する日本語の訳語がみつからないということが、日本人の行いの意味を考え直す機会となるという本文の主張をふまえ、現代の日本において「喜捨」「慈善」がどのようなべきか、自身の考えを600字以内(句読点を含む)で述べなさい。		
短大	家政科	家政専攻	東京2020オリンピック・パラリンピックが開催国日本にもたらした影響について、衣・食・住・環境・健康から1つをあげて、具体的に述べてください。(400字以上、600字以内で横書きにすること)	
		生活総合ビジネス専攻	あなたは、10年後の日本社会がどうなっていて欲しいと思えますか。以下の(ア)～(ウ)のいずれかと関連付けて、400字～600字で論じなさい。 (ア)地球環境問題(温暖化など) (イ)技術革新(デジタル化など) (ウ)テレワーク(在宅勤務など)	
		食物栄養専攻	日本では、多くの小中学校で学校給食が実施されています。学校給食にはどのような良さがあるでしょうか。学校給食が果たしている役割も含め、あなたの考えを述べて下さい。(400字以上600字以内で横書きにすること)	

※掲載のない学科・専攻は、前年度小論文試験は実施していません。

# 学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

## 入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験(小論文)、面接試験により、高等学校等での学習成績、コミュニケーション能力、学習意欲、本学学風の継承等を総合して評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕  
多摩キャンパス〔人間関係学部〕

学部・学科・専攻		出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間	
大学	家政学部	被服学科	11/20(日)	12/1(木) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webでご確認 いただけます。)	12/2(金) 12/7(水) 郵送・当日消印有効	
		食物学専攻	食物学専攻			11/20(日)
			管理栄養士専攻			11/19(土)
		児童学専攻	児童学専攻			11/20(日)
			児童教育専攻			11/20(日)
	ライフデザイン学科	11/19(土)				
	文学部	日本文学科	11/20(日)			
		英語英文学科	11/19(土)			
		コミュニケーション文化学科	11/20(日)			
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻			11/19(土)
環境情報学専攻			11/19(土)			
情報デザイン専攻			11/19(土)			
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	11/19(土)			
		社会・臨床心理学専攻	11/19(土)			
	人間福祉学科	11/19(土)				
比較文化学部	比較文化学科	11/19(土)				
短大	家政科	家政専攻	11/20(日)			
		生活総合ビジネス専攻	11/20(日)			
		食物栄養専攻	11/20(日)			
	国文科	11/20(日)				
	英文科	11/20(日)				

※試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。

## 出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子  
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

### 大学

- 令和5年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設<sup>※1</sup>を含む)卒業見込みの者
- 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)<sup>※2</sup>の子女(孫、妹を含む)、または、本学(大学院・大学・短大)在学生の姉妹もしくは、けやき會会員(大妻中野高等学校卒業生)または、芳梅会会員(大妻嵐山高等学校卒業生)の子女(孫、妹を含む)
- 全体の学習成績の状況が3.2以上の者

### 短大

- 令和5年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設<sup>※1</sup>を含む)卒業見込みの者
- 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)<sup>※2</sup>の子女(孫、妹を含む)、または、本学(大学院・大学・短大)在学生の姉妹もしくは、けやき會会員(大妻中野高等学校卒業生)または、芳梅会会員(大妻嵐山高等学校卒業生)の子女(孫、妹を含む)
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
  - 短期大学部家政科家政専攻、短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻、短期大学部英文科  
全体の学習成績の状況が3.0以上の者
  - 短期大学部家政科食物栄養専攻  
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
  - 短期大学部国文科  
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ国語の学習成績の状況が3.2以上の者

※1 文科科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

※2 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)

・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部、大妻高等学校、大妻多摩高等学校、大妻中学校、大妻多摩中学校の卒業生で大妻コタカ記念会費納入者  
・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部の在学者

◆同窓生子女を証明する書類についてはP.25 Q13でご確認ください。

## 選考方法

- 調査書などの出願書類、面接および小論文(60分間、家政学部食物学専攻管理栄養士専攻のみ)を総合して合否を判定します。  
ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由(建学の精神への理解を含む)、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

## 2022年度(前年度)学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)小論文テーマ

学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)と旧同窓生子女推薦入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。

大学	家政学部	食物学専攻	管理栄養士専攻	<p>高齢者の健康維持に重要な、口腔の状態に関する問題である。下の解説文と図(「噛めない・よく噛めるグループの食品群別摂取量・栄養素等摂取量&lt;よく噛めるグループの1日の摂取量を100%とした時の、噛めないグループの摂取量の割合&gt;」/出典:本川佳子:高齢期の栄養ケア 歯科と栄養の連携, 老年歯科医学 2019;34:81-85.より引用・改変、省略)の内容から、問いに答えよ。</p> <p>【解説文】超高齢化社会を迎える日本では、高齢者の栄養状態の維持は大きな課題です。特に、歯・口(口腔)を良好にすることが重要になります。口腔は食べる機能や、会話をしてコミュニケーションを取る機能などがあります。食べるためには、歯で食物を噛み、飲み込む嚥下という一連の動作が必要です。会話をする際、口は発音に関わるとともに、表情を作ります。口腔機能低下症とは、食べ物を噛み砕いたり飲み込んだりする機能が衰えた状態で、放置すると身体全体の衰えへと繋がっていきます。</p> <p>問1.よく噛めないグループの食品群別摂取量と栄養素等摂取量について、分かることを述べなさい。</p> <p>問2.高齢者のよく噛めない状態による食生活(食品群別摂取・栄養素等摂取)が、栄養状態や健康状態に及ぼす影響について述べなさい。</p> <p>問3.あなたが考える、よく噛めない状態の高齢者に対して栄養状態を低下させないために指導すべきことについて述べなさい。</p>
----	------	-------	---------	--

# 社会人入試

## 入学者選抜の基本方針

高等学校(大学・短大を含む)等卒業後の社会人としての経歴などを斟酌し、各学科・専攻の教育方針に適合した人物であるか提出書類、小論文、面接等により志願者の能力・適性・学習意欲等を総合して評価する。

### ●試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕 多摩キャンパス〔人間関係学部〕

学部・学科・専攻		出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間	
大学	家政学部	被服学科	11/20(日)	12/1(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合否結果はWebでご確認いただけます。)	12/2(金) 12/7(水) 郵送・当日消印有効	
		食物学科	食物学専攻			11/20(日)
		児童学科	児童学専攻			11/20(日)
			児童教育専攻			11/20(日)
		ライフデザイン学科	11/19(土)			
	文学部	日本文学科	11/20(日)			
		英語英文学科	11/19(土)			
		コミュニケーション文化学科	11/20(日)			
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻			11/1(火)
			環境情報学専攻			11/8(火)
情報デザイン専攻			11/19(土)			
人間関係学部		人間関係学科	社会学専攻	11/19(土)		
人間福祉学科	社会・臨床心理学専攻	11/19(土)				
比較文化学部	比較文化学科	11/19(土)				
短大	家政科	家政専攻	11/20(日)			
		生活総合ビジネス専攻	11/20(日)			
		食物栄養専攻	11/20(日)			
	国文科	11/20(日)				
	英文科	11/20(日)				

※試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。

### 出願要件

以下の各要件のいずれかに該当し、かつ令和4年10月31日現在で2年以上の社会人経験を有している女子  
ただし、ここでいう社会人経験とは、職業経験(パート・アルバイト等非正規雇用を含む)、社会的活動(NPO、NGO、ボランティア活動等)の経験、主婦等の経験を指し、学校教育法上の学校、専修学校、各種学校および外国の教育機関での在学は含みません。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、卒業後6年以上経過した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了し、修了後6年以上経過した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で令和5年3月31日までに24歳に達している者

※日本国以外の国籍を有する者(「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは「平和条約国籍離脱者等入管特例法」に定める「特別永住者」を除く)は、外国人留学生入試を受験してください。

### 選考方法

- 1 面接、出願書類および小論文(60分間、文学部英語英文学科、短期大学部英文科除く)を総合して合否を判定します。  
ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 2 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

## 2022年度(前年度)社会人入試 小論文テーマ

社会人入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。

大学	家政学部	被服学科	以下の問1・問2両方に答えて下さい。 問1. 衣服は、身体を安全に保護する働きをします。しかし、衣服自体が何らかの原因で身体に危害を及ぼす場合があります。その事例を2つ挙げ、その原因と対策について300字以上400字以内で述べて下さい。 問2. 日本では季節の変わり目の時などに衣替えが行われ、長期間にわたって衣服を保管・収納する習慣があります。この長期の保管・収納にはどのような注意や配慮が必要か、理由とともに400字以上600字以内で述べて下さい。
	人間関係学部	人間福祉学科	2021年4月、厚生労働省は、ヤングケアラーに関する初の全国的な実態調査の結果を発表した。次の新聞記事(読売新聞2021年4月26日朝刊03ページ、省略)を読んで、ヤングケアラーの抱える課題について1つ取り上げ、その理由を述べたうえで、その課題解決のためには何をすべきかと思うか。あなたの考えを具体的に述べなさい。(800字以内)

※掲載のない学科・専攻は、前年度小論文試験は実施していません。

# 外国人留学生入試

## 入学者選抜の基本方針

日本国籍を有しない者で、本学および志望学科の教育方針を理解し、本学が定める入学資格および十分な勉学熱意・学力並びに入学後の生活および勉学で困難なく成果をあげられるような日本語能力を有する人物であるか、提出書類、筆記試験(小論文)、面接により総合して評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕  
多摩キャンパス〔人間関係学部〕

## ●外国人留学生入試Ⅰ期

学部・学科・専攻		出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間	
大学	家政学部	被服学科	11/20(日)	12/1(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合否結果はWebでご確認いただけます。)	12/2(金) 12/7(水) 郵送・当日消印有効	
		食物学科	食物学専攻			11/20(日)
			管理栄養士専攻			11/19(土)
		児童学科	児童学専攻			11/20(日)
			児童教育専攻			11/20(日)
	ライフデザイン学科	11/19(土)				
	文学部	日本文学科	11/20(日)			
		英語英文学科	11/19(土)			
		コミュニケーション文化学科	11/20(日)			
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻			11/19(土)
環境情報学専攻			11/19(土)			
情報デザイン専攻			11/19(土)			
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	11/19(土)			
		社会・臨床心理学専攻	11/19(土)			
比較文化学部	比較文化学科	11/19(土)				
短大	家政科	家政専攻	11/20(日)			
		生活総合ビジネス専攻	11/20(日)			
		食物栄養専攻	11/20(日)			
	国文科	11/20(日)				
	英文科	11/20(日)				

※試験日が異なる学部・専攻であっても複数出願することはできません。

## ●外国人留学生入試Ⅱ期

学部・学科・専攻		出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間		
大学	家政学部	被服学科	1/12(木) 1/19(木) 郵送必着	2/11(土・祝)	2/15(水) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合否結果はWebでご確認いただけます。)		
		食物学科				食物学専攻	2/16(木) 2/21(火) 郵送・当日消印有効
						管理栄養士専攻	
		児童学科				児童学専攻	
						児童教育専攻	
	ライフデザイン学科						
	文学部	日本文学科					
		英語英文学科					
		コミュニケーション文化学科					
	社会情報学部	社会情報学科				社会生活情報学専攻	
環境情報学専攻							
情報デザイン専攻							
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻					
		社会・臨床心理学専攻					
比較文化学部	比較文化学科						
短大	家政科	家政専攻					
		生活総合ビジネス専攻					
		食物栄養専攻					
	国文科						
	英文科						

## 出願要件

### 〔入学資格〕

外国人留学生(大妻女子大学外国人留学生規程第2条第1号に該当する者)として入学できる者は、日本国以外の国籍を有し、以下の各号のいずれかに該当し、入学時に「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得する者とする。※

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を認定する当該国の検定に合格した者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者
- (3) 外国において高等学校に対応する学校の課程が12年未満で、文部科学大臣が指定した準備教育課程または研修施設の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣が指定したウズベキスタン、スーダン、ペラルーシ、ペルー、ミャンマーまたはロシアの課程を修了した者
- (5) 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEALレベルを有する者、または国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者
- (6) その他本学において、前記(1)～(5)と同等以上の資格を有すると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者

### 〔出願要件〕

外国人留学生として出願できる者は、上記〔入学資格〕に該当する者(該当見込者を含む)で、以下の各号すべてに該当する女子とする。

- (1) 「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得できる者※
- (2) 入学後の生活及び勉学において支障のない十分な日本語能力を有する者
- (3) 日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負える確実な身元保証人がいる者

※Ⅱ期に出願する場合は、「留学」の在留資格を有していることが必要です。

## 選考方法

1 小論文(60分間)、面接および成績証明書などの出願書類を総合して判定します。

家政学部、文学部日本文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部社会情報学環境情報学専攻は、当該学科が指定する機関が発行した日本語能力証明書を提出すれば、判定に用います。【評価方法:試験の得点に記載された成績に基づく評価を加算する】

比較文化学部比較文化学科は、日本語能力試験(JLPT)の1級またはN1、日本留学試験(EJU)の日本語の成績(平均点以上)、TOEFL iBT®、TOEIC®の成績証明書を提出すれば、書類審査の対象とします。ただし、当該試験を受験していなくても出願は可能です。

2 面接は、複数の面接担当者で個人面接を行います。面接では、志望理由、学部・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

3 当該学科が指定する機関が発行した日本語能力証明書の提出によって、小論文試験を免除する学部・専攻があります。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

●提出書類について

- =いずれかの書類の提出が可能で、指定する基準を満たしていれば、小論文試験を免除します。
  - ☆=取得している成績証明書があれば全て提出してください。判定に用います。【評価方法:満点(100点)に、記載された成績に基づく評価を加算する】
  - =書類審査の対象とします。評価の方法は、書類審査の一部として取り入れ、満点(100点)の中での評価項目とします。
- 当該試験を受験してなくても出願は可能ですが、その場合、当該評価項目の得点はありませぬ。

学部・学科・専攻			国際交流基金及び日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)の「認定結果及び成績に関する証明書」 ※小論文試験免除基準:1級またはN1		独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(EJU)の「日本語」の成績を証明する書類 I期:2021.6~2022.6 実施分 II期:2021.6~2022.11 実施分 ※小論文試験免除基準:平均点以上		TOEFL iBT®、TOEIC®の成績証明書	
			1級またはN1	2級またはN2	平均点以上	平均点未満		
大学	家政学部	被服学科	☆	☆	—	—	—	
		食物学科	食物学専攻	☆	☆	☆	☆	—
			管理栄養士専攻	☆	☆	☆	☆	—
		児童学科	児童学専攻	☆	☆	☆	☆	—
			児童教育専攻	☆	☆	☆	☆	—
	ライフデザイン学科	☆	☆	☆	☆	—		
	文学部	日本文学科	☆	—	☆	—	—	
		英語英文学科	●※1	—	●※1	—	—	
		コミュニケーション文化学科	☆	☆	☆	☆	—	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	●	—	●	—	—
環境情報学専攻			●	☆	●	—	—	
情報デザイン専攻			●	—	●	—	—	
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	—	—	—	—	—	
		社会・臨床心理学専攻	—	—	—	—	—	
	人間福祉学科	●	—	●	—	—		
比較文化学部	比較文化学科	■	—	■	—	■※2		
短大	家政科	家政専攻	●	—	—	—	—	
		生活総合ビジネス専攻	●	—	—	—	—	
		食物栄養専攻	●	—	—	—	—	
	国文科	●	—	—	—	—		
	英文科	●	—	●	—	—		

※1 文学部英語英文学科は小論文試験のうち日本語による設問に対し日本語で解答する問題のみ免除します。  
 ※2 英語の資格・検定試験の内容、証明書類については、7月に本学ホームページで公表される「2023年度 学生募集要項 外国人留学生入試」でご確認ください。

●小論文試験に関して

- ・日本語による設問に対し日本語で解答してください(ただし、文学部英語英文学科、短期大学部英文科を除きます)。
- ・文学部英語英文学科は、日本語による設問に対し日本語で解答するものと、英語による設問に対し英語で解答するものの計2問です(そのために解答時間を延長することはありません)。
- ・短期大学部英文科は、英語による設問に対し日本語で解答してください。

2021年度 外国人留学生入試 小論文テーマ

外国人留学生入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。  
 ※掲載のない学科・専攻は、小論文試験は実施していません。  
 ※前年度は免除等により、小論文試験は実施していません。

I期	大学	家政学部	食物学科 管理栄養士専攻	下の表(省略)は、水産庁が発刊した平成30年度水産白書に記載されている「魚介類及び肉類の1人1年当たり消費量(純食料)とたんぱく質の1人1日当たりの消費量の推移(一部抜粋)を示したものである。 問1.1人1年当たりの魚介類の消費量の推移を肉類と比較して述べよ。 問2.肉類には含まれない魚介類の栄養成分を述べよ。 問3.あなたの食生活における魚介類と肉類の利用頻度と、その理由を述べよ。
			児童学科 児童学専攻	幼児にとってなぜ遊びが大切なのか説明し、その理由と関連付けて、造形的表現活動と結びついたごっこ遊びの具体的な例を800字以内で述べなさい。
II期	大学	文学部	日本文学科	以下の課題について、600字以内であなたの考えを記しなさい。(下書きも回収します) あなたが日本文学に興味を持つきっかけとなった作品、作家、あるいはテーマなどについて、具体的に述べなさい。
			家政学部 食物学科 管理栄養士専攻	下の図表は、新型コロナウイルス感染症の国内発生動向のグラフと表です(出典:厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の国内動向(速報値)令和3年1月6日18時時点」、省略)。問1~3の質問に答えなさい。 問1.新型コロナウイルス感染症は、あなたの生活にどのような影響をもたらしていますか。 問2.このグラフと表から、どのようなことがわかりますか。 問3.感染者を増やさないためには、どうしたらよいでしょうか。あなたの考えを述べなさい。

# 一般選抜A方式(個別学力試験)I期

📄 複数出願可

💰 検定料割引

🖥️ Web出願

■試験日 <b>2/1</b> (水)	出願期間	1/6(金)~1/20(金) 郵送・当日消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表日	2/6(月) ※文学部は2/5(日)	試験時間	各時限60分間
	入学手続締切日	2/13(月) 郵送・当日消印有効	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語 マークシート式のみ:英語

記号の見方 ●=必ず受験 △=いずれか1科目を受験(△は、2科目受験が可能です。その場合は高得点の科目で判定します。)

学部・学科・専攻	合格判定に用いる科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限				2時限	
				国語(配点:100点)				英語(配点:下表に特記のない場合は100点)	
				国語総合◇				コミュニケーション英語I・II、英語表現I	
家政学部	ライフデザイン学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
文学部	日本文学科	2(●と●)	155	5	●	現代文①		古文 漢文	●(50点)
	英語英文学科	2(●と●)	260	10	●	現代文①	現代文②		●(150点)
	コミュニケーション文化学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
社会情報学部	社会生活情報学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
	環境情報学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
	情報デザイン専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
人間関係学部	社会学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
	社会・臨床心理学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
	人間福祉学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
短大	家政専攻	1(△)	110	10	△	現代文①	現代文②		△
	生活総合ビジネス専攻	1(△)	110	10	△	現代文①	現代文②		△
	食物栄養専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●
	国文科	1(●)	110	10	●	現代文①	現代文②		●
	英文科	1(●)	110	10					●

※ 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

◇ 国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻の配点に換算します。

出願する学科等が指定した国語総合の分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

## 一般選抜A方式 受験のポイント

一般選抜A方式I期は、**全学共通の試験問題(同日同時限)**なので、**1回の受験で最大16学科・専攻に複数出願可能。**

(例) 2/1(水)  
ライフデザイン学科と  
人間福祉学科に出願した場合

国語	現代文①	現代文②	+	英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I
2分野を解答する				解答する	

(例) 2/1(水)  
日本文学科と社会学専攻に  
出願した場合

国語	現代文①	現代文②	古文	漢文	+	英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I
4分野とも解答する						解答する	

(例) 2/2(木)  
社会生活情報学専攻と  
比較文化学科に出願した場合

英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I	+	国語	現代文①	現代文②	古文	or	地理歴史	日本史B	世界史B
解答する			3分野を解答する					どちらかを解答する		

▶ 英語と国語、または英語と地理歴史で合格判定に用いる科目数を満たします。  
国語と地理歴史の両方を解答した場合は、高得点の科目で判定します。

(例) 2/2(木)  
食物学専攻、管理栄養士専攻と  
短大食物栄養専攻に出願した場合

国語	現代文①	現代文②	or	英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I	+	理科	化学※	生物※
2分野を解答する				解答する			どちらかを解答する		

▶ 国語と理科、または英語と理科で合格判定に用いる科目数を満たします。  
国語と英語の両方を解答した場合は、高得点の科目で判定します。

※ 化学基礎もしくは生物基礎だけの解答では食物学専攻と管理栄養士専攻の合格判定に用いる科目として満たしません。

2/1(水)、2/2(木)の両日試験を実施している学科・専攻[ライフデザイン学科、社会情報学科、人間福祉学科、短大全学科]は両日とも出願可能です。(※ただし、両日とも出願した場合は、両日とも試験を受けてください)

■試験日 <b>2/2(木)</b>	出願期間	1/6(金)~1/20(金) 郵送・当日消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表日	2/6(月)	試験時間	各時限60分間
	入学手続締切日	2/13(月) 郵送・当日消印有効	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語・化学 マークシート式のみ:その他の科目

記号の見方 ★=必ず受験 ■=いずれか1科目を必ず受験 □=いずれか1科目を受験(□は、時限が異なれば2科目受験が可能です。その場合は高得点の科目で判定します。)

学部・学科・専攻	科目数と組み合わせ	合格判定に用いる	満点	調査書※	1時限		2時限	3時限											
					国語(配点:100点)		英語(配点:100点)	理科・地理歴史・数学(配点:100点)											
					国語総合◇	現代文①	現代文②	英語	化学◇	生物◇	日本史B	世界史B	数学*3						
大学	被服学科	2(□と★)	210	10	□	現代文①	現代文②	★	□	化学基礎	化学*1	□	生物基礎	生物*2					
	家政学部 食物学科	食物学専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文①	現代文②	□	■	化学基礎	化学*1	■	生物基礎	生物*2				
		管理栄養士専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文①	現代文②	□	■	化学基礎	化学*1	■	生物基礎	生物*2				
	児童学科	児童学専攻	2(★と★)	210	10	★	現代文①	現代文②	★										
		児童教育専攻	2(□と★)	210	10	★	現代文①	現代文②	□	□	化学基礎		□	生物基礎					
	ライフデザイン学科	2(□と★)	210	10	□	現代文①	現代文②	★					□	生物基礎	生物*2	□	□		
	社会情報学部 社会情報学科	社会生活情報学専攻	2(□と★)	210	10	□	現代文①	現代文②	★							□	□	□	
		環境情報学専攻	2(□と★)	210	10	□	現代文①	現代文②	★	□	化学基礎	化学*1	□	生物基礎	生物*2	□	□	□	
		情報デザイン専攻	2(□と★)	210	10	□	現代文①	現代文②	★	□	化学基礎	化学*1	□	生物基礎	生物*2	□	□	□	
	人間関係学部 人間福祉学科	2(□と★)	210	10	★	現代文①	現代文②		□						□	□			
比較文化学部 比較文化学科	2(□と★)	210	10	□	現代文①		古文	★							□	□			
短大	家政科	家政専攻	1(□)	110	10	□	現代文①	現代文②	□										
		生活総合ビジネス専攻	1(□)	110	10	□	現代文①	現代文②	□										
		食物栄養専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文①	現代文②	□	■	化学基礎		■	生物基礎					
	国文科	1(★)	110	10	★	現代文①	現代文②												
	英文科	1(★)	110	10					★										

※ 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算します。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

◇ 国語、化学、生物では、出題分野の合計得点を各学科・専攻の配点に換算します。出願する学科等が指定した出題分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

\*1 化学の出題分野:無機物質の性質と利用・有機化合物の性質と利用

\*2 生物の出題分野:「生物の進化と系統」を除く

\*3 数学の出題分野:「数学I」「数学II」「数学A」

■一般選抜A方式I期で複数の学科・専攻に出願する場合は、以下の①~⑤にご注意ください。

- 同日の同時限に行われる試験問題は、全学科・専攻で共通です。
- 1時限目「国語」について
  - 出願する学科・専攻が指定する出題分野をすべて解答してください。
  - 解答する出題分野の数にかかわらず、試験時間は60分間です。
- 2/2(木)の3時限目「化学」「生物」「日本史B」「世界史B」「数学」について
  - 出願する学科・専攻が指定する科目の中から、いずれか1科目のみ解答してください。
  - 出願時ではなく、試験日当日、試験問題を見てから解答する科目を決めることができます。
  - 【「化学」「生物」のみ】出願する学科・専攻が指定する出題分野をすべて解答してください。
  - 【「化学」「生物」のみ】解答する出題分野の数にかかわらず、試験時間は60分間です。
- 2/1(水)、2/2(木)とも出願する場合は、両日とも試験を受けてください。
- 2/1(水)と2/2(木)の試験問題は異なります。
  - 2/1(水)に受験した科目の得点を2/2(木)の学科・専攻の得点として利用することはできません。
  - また、2/2(木)に受験した科目の得点を2/1(水)の学科・専攻の得点として利用することもできません。

複数学科・専攻への出願や受験についてご不明な点があれば、  
広報・入試センター(TEL.03-5275-6011)にお問い合わせください。

# 一般選抜A方式(個別学力試験)Ⅱ期



<b>■試験日 3/2(木)</b> A方式Ⅱ期は複数の学科・専攻に 出願することはできません。	出願期間	2/7(火)~2/20(月) 郵送・当日消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表日	3/6(月)	試験時間	各時限60分間(面接以外)
	入学手続締切日	3/13(月) 郵送・当日消印有効	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語 記述式のみ:小論文 マークシート式のみ:英語

記号の見方 ●=必ず受験 ▲=いずれか1科目を必ず受験(▲は、出願時ではなく、受験時に選択してください。)

学部・学科・専攻	合格判定に用いる 科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限			2時限			
				国語(配点:100点)			英語(配点:100点)	小論文(配点:100点)	面接☆ (配点:下表中 特記のない 場合は50点)	面接内容 (口頭試問)
				国語総合			英語表現 I 英語II、 コミュニケーション			
				漢文 古文	現代文 ①	現代文 ②				
大学	被服学科	1(●)	110	10						
	家政学部 児童学科	児童学専攻	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	● (100点)	教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
		児童教育専攻	2(●と●)	210	10			●		
	ライフデザイン学科	1(▲)	110	10		▲	▲			
文学部	日本文学科	1(●)	105	5	●					
	英語英文学科	1(●)	110	10			●			
	コミュニケーション文化学科	2(●と●)	210	10			●	●		
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	1(▲)	105	5		▲	▲		
		環境情報学専攻	1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	●	環境に関する質問を含む
		情報デザイン専攻	1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	●	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	1(▲)	105	5		▲	▲		
		人間福祉学科	1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	●	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む
比較文化学部	比較文化学科	1(▲)	110	10		▲	▲			
短大	家政科	家政専攻	1(▲)	110	10		▲	▲		
		生活総合ビジネス専攻	1(▲)	110	10		▲	▲		
		食物栄養専攻	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	● (100点)	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む
	国文科	1(●)	110	10			●			
	英文科	1(●)	110	10			●			

※ 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

☆ 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

## 2022年度(前年度)一般選抜A方式(個別学力試験)Ⅱ期 小論文テーマ

一般選抜A方式(個別学力試験)の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去1年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は学科・専攻により文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

大学	家政学部 児童学科	児童教育専攻	新型コロナウイルス感染症は、学校現場にもさまざまな影響をもたらした。たとえば、ある学校では宿泊行事を中止としたり、またある学校では音楽で合唱を行わないという判断をしたりした。さらに、多くの学校では私語をしないで給食を食べる「黙食」が指導されている。このような状況の中で、子どもたちができるだけ多くの経験をし、豊かな学びを得るためにはどのような工夫ができるか。あなたの考えを以下の条件に従って書きなさい。 問い 小学校の授業や行事のうち、新型コロナウイルス感染症拡大による影響のため中止となった、あるいは制約を受けたものを挙げ(複数可)、どのような工夫をすれば豊かな学びが実現できると考えられるか論述すること。 条件 1. 児童の学年を考慮して記述すること。 2. 自分が挙げた授業や行事の学校教育上の意義を明記すること。 3. 解答用紙のマス目に合わせて横書きにして、800字以上1000字以内で書くこと。
	文学部	コミュニケーション文化学科	昨今、多くの人がTwitterやFacebook、Instagramといったソーシャルメディアを利用しています。こうしたサービスを利用する人々の中には、自分と似た興味関心を持つユーザーだけをフォローする人もいます。その場合、その人はそのサービスにおいて、自分と似た興味や関心、意見を持つ人々だけに囲まれることになります。このことは利用者個人あるいは社会にどのような影響を及ぼすでしょうか。あなたの考えを800字以内で論述しなさい。

一般選抜は簡単で便利な

# Web出願!

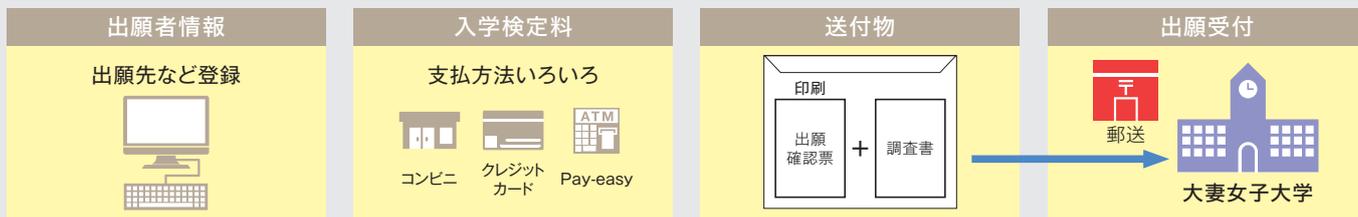
大妻女子大学ホームページ

▶ 入試・入学

▶ 出願・面接日・合格発表

▶ Web出願

一般選抜A方式(個別学力試験)・B方式(大学入学共通テスト利用)は「Web出願」のみになります。インターネットの環境さえあれば、いつでもどこからでも出願できます。



## Web出願から試験当日の流れ

Web出願前に学生募集要項を必ずご確認ください。なお、出願期間内であれば、A方式・B方式どちらも1回のWeb出願登録で出願できます。

### STEP 1 Web出願サイトにアクセス

本学ホームページ「入試・入学」▶「出願・面接日・合格発表」▶「Web出願」ページ上部の「Web出願サイト」ボタンからアクセスしてください。  
 ※出願期間直前にボタン表示

### STEP 2 出願に必要な情報を登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

### STEP 3 入学検定料の振り込み

入学検定料の支払方法を選択し、支払手続を行ってください。

#### 入学検定料の割引制度について

- 入学検定料および複数出願による割引制度については、P.6をご確認ください。
- A方式I期、B方式I期・II期それぞれ別々の割引制度が適用されます(異なる方式での割引制度はありません)。

### STEP 4 提出書類の印刷

「出願確認票」と「宛名ラベル」を必ず印刷してください。

#### プリンターをお持ちでない方

出願確認票を一旦、PDFで保存し、プリンターがある環境で印刷してください。

#### 支払いについて

【クレジットカード支払いの場合】

- ① “クレジットカードでお支払い”を選択
- ② 支払い
- ③ 出願確認票と宛名ラベルを印刷

【クレジットカード支払い以外の場合】

- ① “コンビニエンスストア、ネットバンキング、Pay-easyでお支払い”を選択
- ② 出願確認票と宛名ラベルを印刷
- ③ 支払い

### STEP 5 提出書類の送付

入学検定料の支払い後、宛名ラベルを貼った封筒に提出書類一式を入れ、出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達」で郵送してください。以下のQ&Aも参照してください。

### STEP 6 出願完了

出願手続は完了です。A方式(個別学力試験)のWeb受験票確認の際、出願登録時の「ユーザID」と「パスワード」が必要ですので、大切に保管してください。

### STEP 7 Web受験票の確認

A方式(個別学力試験)  
 I期: 1月下旬以降  
 II期: 2月下旬以降  
 B方式(大学入学共通テスト利用)  
 I期: 1月下旬以降  
 II期: 2月下旬以降

詳細は9月に公表される学生募集要項、または本学ホームページ「Web受験票」ページでご確認ください。

### STEP 8 Web受験票の印刷 (A方式(個別学力試験)のみ)

STEP7で確認した受験票を、A4サイズで印刷してください。  
 ※本学から紙の受験票は発行しません。

### STEP 9 試験当日 (A方式(個別学力試験)のみ)

STEP8で印刷した受験票を持参し、いざ試験に臨んでください!!

## 入学検定料の支払方法

- クレジットカード: Mastercard, VISA
- 銀行: \*ATMの場合 Pay-easy  
 \*ネットバンキングの場合 auじぶん銀行、PayPay銀行、楽天銀行、Pay-easy
- コンビニエンスストア: セイコーマート、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン

## 提出書類

- ① 出願確認票(STEP4で印刷した書類) 【一般選抜A方式(個別学力試験)】顔写真を必ず所定欄に貼付してください。  
 【一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)】令和5年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)を必ず所定欄に貼付してください。※顔写真は必要ありません。
- ② 調査書等の提出書類は出願要件によって異なります。必ず学生募集要項掲載の「出願要件を証明する書類等」を確認し、提出してください。以下のQ&Aも参照してください。なお、Web出願完了後に英語資格・検定試験の活用の有無もしくは種類・スコア等を変更することはできません。各種証明書の発行には時間がかかる場合がありますので、余裕をもって手続きをしてください。

## Q & A

### 『令和5(2023)年度 一般選抜学生募集要項』を必ずご確認ください

Q1 一般選抜A方式I期とB方式I期に出願する場合、調査書は何通必要ですか。

A1 同時出願(A・B方式の各出願確認票を1つの封筒で郵送)の場合、調査書1通で出願可能ですが、別々に出願される場合、郵送の都度、調査書が必要となります。

Q2 一般選抜A方式I期とB方式I期両方の出願手続をしました。出願書類を印刷した際、宛名ラベルがA方式・B方式1枚ずつ印刷されました。郵送する時は入試方式ごとに分けて郵送するのですか。

A2 出願書類は1つの封筒にまとめることができます。宛名ラベルはA方式を貼付の上、「一般選抜A方式I期出願書類在中」の下に「B方式I期出願書類在中」と書き加えてください。なお、B方式のラベルに「A方式I期出願書類在中」と書き加えても構いません。

Q3 一般選抜において「主体性・多様性・協働性」はどのように評価されますか。

A3 「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、調査書の「全体の学習成績の状況」を点数化し、活用します。

◆一般選抜のQ&AについてはP.25にも掲載しています。併せてご確認ください。

	I 期	II 期
出願期間 (郵送・当日消印有効)	1/6(金) ~ 1/23(月)	2/7(火) ~ 2/22(水)
合格発表日	2/11(土・祝)	3/6(月)
入学手続締切日 (郵送・当日消印有効)	2/17(金)	3/13(月)
試験日	(大学入学共通テスト) 1/14(土)・1/15(日) 本学での学力試験は行いません	

大学 2 科目型										
学部・学科・専攻			試験科目		配点	調査書	満点	I 期	II 期	
家政学部	被服学科		「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目		200	10	410	○	-	
			「世界史B」「日本史B」「地理B」「理科※1」「情報関係基礎」から1科目		200					
	児童学科	児童学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」		200	10	410	○	-	
		児童教育専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「理科※2」から1科目		200					
	ライフデザイン学科		「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目		200	10	410	○	○	
			「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」「理科※1」「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「情報関係基礎」から1科目		200					
文学部	日本文学科		「国語」	200	5	305	○	○		
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」「英語」から1科目		100						
	英語英文学科	「英語」		300						
	コミュニケーション文化学科	「国語(「近代以降の文章」)」「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目		150	10	460	○	○		
		「英語」		200						
社会情報学部	社会情報学科	環境情報学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目		200	10	410	○	○	
		情報デザイン専攻	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「理科※2」「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目		200					
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」		100	10	210	○	○	
		社会・臨床心理学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「数学」から2科目 (1科目100点) ただし、数学を選択する場合は、「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」からいずれか1科目		200					
	人間福祉学科	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「世界史B」「日本史B」「現代社会」から1科目		100	10	210	○	○		
			100							

大学 3 科目型										
学部・学科・専攻			試験科目		配点	調査書	満点	I 期	II 期	
家政学部	被服学科		「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」「理科※2」「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から3科目 (1科目200点)		600	10	610	○	-	
			「国語(「近代以降の文章」)」「英語」		200					
	食物学科	食物学専攻	「英語」		200	10	610	○	-	
		管理栄養士専攻	「理科※1」		200					
児童学科	児童教育専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「理科※2」「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から2科目 (1科目200点)		200	10	610	○	-		
				400						
文学部	日本文学科		「国語」	200	5	405	○	-		
			「英語」	100						
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目		100						
英語英文学科		「英語」		300	10	510	○	-		
		「国語(「近代以降の文章」)」「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目		100						
				100						
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」		200	10	610	○	○	
			「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「理科※2」「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目		200					
					200					
比較文化学部	比較文化学科	「国語(「近代以降の文章」と「古文」)」「英語」		200	10	610	○	○		
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目		200						
				200						

短期大学部		試験科目	配点	調査書	満点	I期	II期
学科・専攻							
家政科	家政専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語(リスニングを除く)」から1科目	200	10	210	○	○
	生活総合ビジネス専攻						
	食物栄養専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語(リスニングを除く)」から1科目	200	10	410	○	○
		「理科※3」	200				
国文科		「国語(「近代以降の文章」)」	100	10	110	○	○
英文科		「英語」	200	10	210	○	○

### I期、II期共通事項

令和5年度大学入学共通テストの成績と出願書類の総合評価で判定し、本学での学力試験は行いません。

- 出願には、令和5年度大学入学共通テストの出願手続が必要です。
- 各学科・専攻が指定した選択科目を必要科目数以上受験した場合は、高得点の科目で判定します。
- 令和5年度大学入学共通テストの成績を本学一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)I期・II期の各学科・専攻の配点に換算します。  
国語は各学科・専攻が指定した出題分野の合計得点を、各学科・専攻の配点に換算します。  
英語はリーディングとリスニングの合計得点を、各学科・専攻の配点に換算します。(短期大学部家政科はリスニングを除く)
- 英語のリスニング免除者は、大学入学共通テストの英語(リーディング)の得点を、本学各学科・専攻の英語の満点に換算します。
- 英語のリスニングのみ未受験(またはリーディングのみ未受験)者は時限欠席(科目未受験)者とはせず、リスニング部分(またはリーディング部分)を0点として扱い、可否の判定対象とします。リスニング免除者が英語(リーディング)を受験しなかった場合は、時限欠席者とはせず、英語全体の得点を0点として可否の判定対象とします。
- 英語は一定の基準を満たした資格・検定試験の証明書類(コピー可)を提出した場合、下表のとおり換算します。大学入学共通テストの英語も受験した場合は、「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。なお、証明書の有効期限は各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が高等学校在学中または2020年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとし見なします。

換算割合	CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 (CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)	GTEC(4技能版) /GTEC CBTタイプ	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT*	TOEIC® L&R /TOEIC® S&W*
8割換算	B1	140~159	2級	960~1,189	4.0~5.0	225~308	420~595	42~71	1,150~1,555
10割換算	B2以上	160~	準1級以上	1,190~	5.5~	309~	600~	72~	1,560~

※文部科学省による「各資格・検定試験CEFRとの対照表」(平成30年3月)のスコアを基準とします。  
※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。  
当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われます(実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません)。

- 調査書は配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。
- 理科の出題分野と科目の採用方法  
理科※1(A~Dのいずれか)  
A「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の3科目から選択解答した2科目の合計点を採用  
B「物理」「化学」「生物」の3科目から選択解答した1科目の得点を採用  
C「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の3科目から選択解答した2科目の合計点並びに「物理」「化学」「生物」の3科目から選択解答した1科目の得点のうち、高得点を採用  
D「物理」「化学」「生物」の3科目から選択解答した2科目の得点のうち、高得点を採用  
理科※2(A~Dのいずれか)  
A「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4科目から選択解答した2科目の合計点を採用  
B「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から選択解答した1科目の得点を採用  
C「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4科目から選択解答した2科目の合計点並びに「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から選択解答した1科目の得点のうち、高得点を採用  
D「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から選択解答した2科目の得点のうち、高得点を採用  
理科※3(A~Dのいずれか)  
A「化学基礎」「生物基礎」の2科目を解答した合計点を採用  
B「化学」「生物」の2科目から選択解答した1科目の得点を採用  
C「化学基礎」「生物基礎」の2科目を解答した合計点並びに「化学」「生物」の2科目から選択解答した1科目の得点のうち、高得点を採用  
D「化学」「生物」の2科目を選択解答した得点のうち、高得点を採用

## 一般選抜 B方式 受験のポイント

1 自己採点后に出願できます。

一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)I期の出願期間(郵送・当日消印有効)は1/6(金)~1/23(月)なので、大学入学共通テストの自己採点后でも出願できます。

2 I期において、2科目型と3科目型での複数出願ができます。

2科目型と3科目型の試験を併用して実施している次の学科・専攻は、どちらも出願することができます。  
家政学部：被服学科、児童学科児童教育専攻  
文学部：日本文学科、英語英文学科

3 英語資格・検定試験を活用できます。

一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)では、「英語資格・検定試験の成績」に応じて英語の得点を8割換算、10割換算します。大学入学共通テストの英語を受験した場合は、高得点を採用します。上記換算表をご確認ください。なお、英語資格・検定試験の活用の有無、活用する資格の種類・級・スコアを、出願後に変更することはできません。

# 編入学試験

## ●募集人員

学部・学科・専攻	編入 学年	編入学定員	内部推薦 選考	内部学力 選考	一般選考			
						第2次*		
家政学部	3	被服学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数	
		食物学科	食物学専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員	欠員数の未充足人員
			管理栄養士専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員	欠員数の未充足人員
		児童学科	児童学専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員	欠員数の未充足人員
			児童教育専攻	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
ライフデザイン学科	7	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数			
文学部	3	日本文学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数	
		英語英文学科	7	若干名	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
		コミュニケーション文化学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数	
社会情報学部	3	社会情報学科	社会生活情報学専攻	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
			環境情報学専攻	5	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数
			情報デザイン専攻	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
人間関係学部	3	人間関係学科	社会学専攻	4	若干名	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
			社会・臨床心理学専攻	4	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
		人間福祉学科	2	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
比較文化学部	3	比較文化学科	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	

\*編入学予定者数が編入学定員を満たしていない学科・専攻のみ、一般選考の第2次募集(令和5年2月)を行います。

## ●試験会場 千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部) 多摩キャンパス(人間関係学部)

学部・学科・専攻	出願期間	試験日	合格発表日	編入学手続期間
家政学部	内部推薦選考 内部学力選考 6/13(月) 6/17(金)	内部推薦選考 内部学力選考 6/25(土)	内部推薦選考 内部学力選考 6/30(木)	内部推薦選考 内部学力選考 7/1(金) 7/6(水)
	郵送必着・書類のみ窓口受付可*		上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合否結果はWebでご確認いただけます。)	郵送必着・書類のみ窓口受付可*
	一般選考 9/15(木) 9/21(水)	一般選考 10/9(日)	一般選考 10/14(金)	一般選考 10/15(土) 10/20(木)
	郵送必着・書類のみ窓口受付可*		上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合否結果はWebでご確認いただけます。)	郵送必着・書類のみ窓口受付可*
	比較文化学部	比較文化学科		

☆日曜および祝日を除く。受付時間は事務窓口取扱時間に準じます。

## 出願要件

### 内部推薦選考

- 以下の各要件を満たしている者
- 令和5年3月大妻女子大学短期大学部卒業見込みの者で、指定する学科・専攻に在籍している者  
家政学部被服学科…家政科  
文学部日本文学科…国文科  
文学部英語英文学科…英文科  
文学部コミュニケーション文化学科…家政科、国文科、英文科  
社会情報学部社会情報学科環境情報学専攻…家政科、国文科、英文科  
人間関係学部人間関係学科社会学専攻…家政科、国文科、英文科
  - 出願時に32単位以上を修得し、GPA(通算)が2.90以上  
(ただし、日本文学科は2.80以上、コミュニケーション文化学科は2.70以上)である者
  - 大妻女子大学短期大学部学長が推薦する者

### 内部学力選考

- 以下の要件を満たしている者  
大妻女子大学短期大学部を令和5年3月卒業見込みもしくは卒業した者。ただし、次の学科・専攻に出願する者は指定する学科・専攻に在籍している(卒業した)者  
家政学部食物学科食物学専攻…家政科食物栄養専攻  
家政学部食物学科管理栄養士専攻…家政科食物栄養専攻  
家政学部児童学科児童学専攻…家政科

### 一般選考

- 以下のいずれかの要件を満たし、令和5年3月31日までに20歳に達している女子
- 短期大学を卒業した者、または令和5年3月までに卒業見込みの者
  - 高等専門学校を卒業した者、または令和5年3月卒業見込みの者
  - 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了し、専門士の称号を取得した者、または令和5年3月修了・取得見込みの者
  - 学士の学位を取得した者、または令和5年3月までに取得見込みの者
  - 大学2年次を修了、または令和5年3月までに修了見込みの者で、当該大学において卒業に必要な単位のうち62単位以上修得、または修得見込みの者
  - 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者、または令和5年3月までに修了見込みの者
  - 外国において学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者、または令和5年3月までに修了見込みの者。この課程には、日本における外国の大学または短期大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校を含む。

- 注1) 本学出身者が出身と同一の学科・専攻に出願することはできません。  
注2) 出願要件(7)により出願する者は出願要件審査を行います。詳細は募集要項をご確認ください。  
注3) 日本国以外の国籍を有する場合は、「出入国管理及び難民認定法」に定められた「留学」の在留資格を有する者、または入学時までに取得見込みの者となります。  
ただし、一般選考第2次に出願する場合は、「留学」の在留資格を有していることが必要です。

## 選考方法

### 内部推薦選考

- 小論文、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

### 内部学力選考

- 学力試験、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

### 一般選考

- 学力試験、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

◆試験科目等の詳細は募集要項(6月頃、本学ホームページにて掲載)でご確認ください。

# 入学手続時納入金・学費等

2022年度入学手続時納入金、学費等については以下のとおりです。なお2023年度については2022年9月中旬決定予定です。

## 大学(2022年度実績)

区分	学部・学科	家政学部				文学部	社会情報学部	人間関係学部	比較文化学部	備考
		被服学科	食料学科		児童学科 ライフデザイン学科	日本文学科 英語英文学科 コミュニケーション文化学科	社会情報学科	人間関係学科 人間福祉学科	比較文化学科	
			食物学専攻	管理栄養士専攻						
入 学 金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	入学時のみ	
授 業 料	387,500円	387,500円	387,500円	382,500円	372,500円	377,500円	372,500円	372,500円	前期分 (後期分は前期と同額)	
教 育 充 実 費	210,000円	210,000円	210,000円	205,000円	205,000円	210,000円	205,000円	205,000円	前期分 (後期分は前期と同額)	
保 健 費	4,100円	4,100円	4,100円	4,100円	4,100円	4,100円	4,100円	4,100円	年額	
栄 養 士 専 攻 費		7,750円	14,000円						前期分 (後期分は前期と同額)	
学生教育研究災害傷害保険料	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	入学時のみ	
千 鳥 会 費	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	年額	
学 友 会 費	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	年額	
大妻コタカ記念会費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	入学時のみ	
入学手続時納入金合計	886,850円	894,600円	900,850円	876,850円	866,850円	876,850円	866,850円	866,850円		
1 年 次 後 期 分	597,500円	605,250円	611,500円	587,500円	577,500円	587,500円	577,500円	577,500円	例年9月に納入	
1 年 次 納 入 金 合 計	<b>1,484,350円</b>	<b>1,499,850円</b>	<b>1,512,350円</b>	<b>1,464,350円</b>	<b>1,444,350円</b>	<b>1,464,350円</b>	<b>1,444,350円</b>	<b>1,444,350円</b>		
2年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,215,000円	1,215,000円	1,215,000円	1,195,000円	1,175,000円	1,195,000円	1,175,000円	1,175,000円	年額
	その他納入金	16,700円	32,200円	44,700円	16,700円	16,700円	16,700円	16,700円	16,700円	毎年度若干の 変動の可能性あり
3年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,235,000円	1,235,000円	1,235,000円	1,215,000円	1,195,000円	1,215,000円	1,195,000円	1,195,000円	年額
	その他納入金	16,700円	32,200円	44,700円	16,700円	16,700円	16,700円	16,700円	16,700円	毎年度若干の 変動の可能性あり
4年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,255,000円	1,255,000円	1,255,000円	1,235,000円	1,215,000円	1,235,000円	1,215,000円	1,215,000円	年額
	その他納入金	16,700円	32,200円	44,700円	16,700円	16,700円	16,700円	16,700円	16,700円	毎年度若干の 変動の可能性あり

## 短期大学部(2022年度実績)

区分	学部・学科	短期大学部				備考
		家政科			国文科 英文科	
		家政専攻	生活総合 ビジネス専攻	食物栄養専攻		
入 学 金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	入学時のみ	
授 業 料	362,500円	357,500円	362,500円	347,500円	前期分 (後期分は前期と同額)	
教 育 充 実 費	210,000円	205,000円	210,000円	205,000円	前期分 (後期分は前期と同額)	
保 健 費	4,100円	4,100円	4,100円	4,100円	年額	
栄 養 士 専 攻 費			14,000円		前期分 (後期分は前期と同額)	
学生教育研究災害傷害保険料	1,400円	1,400円	1,400円	1,400円	入学時のみ	
千 鳥 会 費	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	年額	
学 友 会 費	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	年額	
大妻コタカ記念会費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	入学時のみ	
入学手続時納入金合計	860,600円	850,600円	874,600円	840,600円		
1 年 次 後 期 分	572,500円	562,500円	586,500円	552,500円	例年9月に納入	
1 年 次 納 入 金 合 計	<b>1,433,100円</b>	<b>1,413,100円</b>	<b>1,461,100円</b>	<b>1,393,100円</b>		
2年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,165,000円	1,145,000円	1,165,000円	1,125,000円	年額
	その他納入金	16,700円	16,700円	44,700円	16,700円	毎年度若干の 変動の可能性あり

- 実験実習の材料費およびオリエンテーション旅行費等は、実費を納入していただきます。
- 諸資格取得を希望する方は、入学後の所定の時期にそれぞれの課程履修費を納入していただきます。
- 大妻コタカ記念会(同窓会)会費は、入学時から10年間分の会費です。
- 編入学手続時納入金・学費等については7月下旬に決定予定です。詳細は編入学手続の手引でご確認ください。

## 入試全般

**Q1** 総合型選抜や学校推薦型選抜での受験を希望する場合、オープンキャンパスには参加したほうが良いのですか？

**A1** オープンキャンパスは、各学科・専攻で学ぶ内容や学生生活など、本学について理解する最適な機会です。必ず参加しなければならないというわけではありませんが、特に総合型選抜や学校推薦型選抜の希望者には参加をおすすめしています。

また人間関係学部の各学科・専攻では、総合型選抜「選考において重視する項目」(P.9・10)において、オープンキャンパスについて明記されていますので、ご確認ください。

**Q2** ある入試での不合格者が、その後実施される別の入試を受験した場合、不利になりますか？

**A2** 不利になりません。

**Q3** 総合型選抜、学校推薦型選抜で合格した場合は必ず入学しなければいけませんか？

**A3** 総合型選抜、学校推薦型選抜は、本学が第一志望であることが出願要件の一つですので、合格した場合は、原則として必ず入学していただくことになります。

**Q4** 総合型選抜、学校推薦型選抜では、複数の学科・専攻へ出願することはできますか？

**A4** 総合型選抜および学校推薦型選抜では、同時に複数の学科・専攻へ出願することはできません。十分に検討し、第一志望の学科・専攻を決めてから出願してください。

**Q5** 総合型選抜、学校推薦型選抜に出願するとき、他大学にも出願できますか？

**A5** 他大学への出願や受験はできますが、出願要件にあるように、本学を第一志望とすることが条件です。出願する際、本学に合格したら他大学を辞退できるか、高校の先生とよく相談してください。

**Q6** 英語や国語の資格・検定試験を取得していることによるメリットはありますか？

**A6** 総合型選抜・学校推薦型選抜(公募制)・一般選抜B方式において、英語や国語の資格・検定試験を活用できます。

### 【総合型選抜】

一部の学科・専攻においては各学科・専攻の「選考において重視する項目」(P.9・10)で指定されている英語や国語の資格・検定試験のスコアを取得している場合、総合判定の一要素とします。さらに、文学部英語英文学科・短大英文科では総合型選抜キャリア計画書の一部(「各学科・専攻からの課題」)への取り組みを免除します。

### 【学校推薦型選抜(公募制)】

一部の学科・専攻においては、各学科・専攻が指定している全体の学習成績の状況の基準を満たさない場合でも、各学科・専攻が指定する英語や国語の資格・検定試験における基準を満たしていれば、出願可能です。

### 【一般選抜B方式】

全学科・専攻において「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。得点の換算についてはP.22でご確認ください。

### 【Q7 面接について教えてください。】

**A7** 各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。P.26「2023年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」とおり、入試種別によって内容が異なる場合もありますので、事前にご確認ください。

### 【総合型選抜】

総合型選抜は、面接を特に重視しています。学校推薦型選抜より長い時間(約30分間※)をかけて複数の面接担当者と個人面接を行います。※情報技術評価型は約15分間

### 【学校推薦型選抜】

複数の面接担当者や個人面接またはグループ面接を行います。どちらで行うかを事前にお伝えすることはできません。個人面接の場合は1人約10分間が目安です。

### 【一般選抜A方式II期】

2022年度入試では個人面接でした。面接担当者は複数名、面接時間は1人約10～15分間でした。

**Q8** 出願時に必要な写真で、服装の指定はありますか？

**A8** 制服でも私服でも問題ありません。学生証に使用する写真は入学手続き時に提出してもらいます。

## 総合型選抜

**Q9** 全国大会規模のコンクールなどで入賞していないと評価されませんか？クラブやボランティアで活躍していると、有利ですか？

**A9** 総合型選抜は、勉強以外に、学校や地域社会での指導的役割や各種活動をもとにして、学習成績では測れない資質や能力などを総合的に評価し、大妻の教育方針や学風にふさわしい学生を募集しようとする入試です。これらの活動などへの評価については、学科・専攻ごとに「選考において重視する項目」(P.9・10)を公開していますので、参考にしてください。不明な点がありましたら、オープンキャンパスなどで本学の教員に相談してみてください。

**Q10** 志望学科・専攻の「選考において重視する項目」(P.9・10)に、私の活動があてはまらないのですが、全く評価されないのですか？

**A10** 特に重視する、ということですので、項目以外の活動が全く評価されないわけではありません。出願書類や面接で、あなたが今まで頑張ってきたことや、その活動によって得たもの、入学後の学習目的や将来の計画などを、しっかりアピールしてください。

**Q11** 出願書類提出日や面接日が早いか遅いかで、合否判定に有利・不利がありますか？

**A11** ありません。なお、I期の面接日は、志願者の希望をもとに設定します。出願書類の作成や、調査書など必要書類の準備、書類の送付(郵送に限る)にかかる日数を考えて、早めに出願書類を入手することをおすすめします。

**Q12** 総合型選抜I期で不合格になりました。II期もI期と同じ学科・専攻を受験する場合でも、再び出願書類などを作成するのですか？

**A12** I期で受験した人でも、II期を受験する場合は改めて出願書類が必要になります。I期とは異なる学科・専攻への出願も可能です(I期で入学手続きを済ませた人がII期を受験することはできません)。

## 学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

**Q13** 同窓生子女であることを証明する書類は必要ですか？

**A13** 以下の証明書が必要となります。  
①大妻コタカ記念会会員(同窓会員)の子女(孫、姪を含む)の場合は、大妻コタカ記念会で発行する「大妻コタカ記念会会員証明書」。申請用紙は学生募集要項に入っています。  
※会員であるかの確認は大妻コタカ記念会にお問い合わせください(TEL.03-3265-7030)。

②本学(大妻女子大学大学院・大学・短大)在学生の姉妹の場合は、「在学証明書」。

※大妻中野、大妻嵐山高等学校出身で、本学(大妻女子大学大学院・大学・短大)の卒業生・在学生は、大妻コタカ記念会会員となりますので、①または②が証明書類となります。同高等学校出身者で、本学以外に進学された方は、広報・入試センターにお問い合わせください(TEL.03-5275-0404)。

## 学校推薦型選抜(指定校制)

**Q14** 大妻の指定校制と総合型選抜I期に出願することはできますか？

**A14** 出願することはできます。指定校制については高校での選考との兼ね合いもありますので、出願する前に高校の先生とよく相談してください。

**Q15** 私の高校は昨年まで大妻の指定校ではありませんでした。これからも大妻の指定校になることはないのでしょうか？

**A15** 指定校については毎年見直しを行っていますので、見直しの結果、新たに指定校となる場合もあります。また、その逆もありますので、必ず受験する年度の情報を高校の先生にご確認ください。

**Q16** 指定校制の願書はどうやって手に入れるのですか？

**A16** 高校(指定校)を通して配付します。

## 学校推薦型選抜(公募制)

**Q17** 書類、小論文、面接の配点を教えてください。

**A17** 2023年度学校推薦型選抜(公募制)の配点です。

	学部・学科・専攻	書類	小論文	面接
家政学部	被服学科	20	40	40
	食物学専攻	20	40	40
	管理栄養士専攻			
	児童学専攻	20	40	40
	児童教育専攻			
ライフデザイン学科	20	40	40	
文学部	日本文学科	20	40	40
	英語英文学科	20	-	80
	コミュニケーション文化学科	20	45	35
社会学部	社会情報学専攻	20	40	40
	環境情報学専攻			
	情報デザイン専攻			
人間関係学部	社会学専攻	20	40	40
	社会・臨床心理学専攻			
	人間福祉学科	10	40	50
短期大学部	比較文化学部	20	40	40
	比較文化学科			
	家政科	20	40	40
	生活総合ビジネス専攻 食物栄養専攻			
国文科	20	40	40	
英文科	20	-	80	

## 外国人留学生入試

**Q18** 外国人留学生のための支援制度について教えてください。

**A18** 大学1年次の学納金(入学金、授業料、教育充実費)がほぼ半額になります。\*1 2年次以上は奨学金を給付します。\*2

\*1 特別の審査を経て認められた場合に適用されます。  
\*2 奨学金(年額)は、前年度の学業成績により判断します。なお、2年次以上は年間の授業料、教育充実費の減免はなくなります。

## 一般選抜[A方式・B方式]

**Q19** 一般選抜の勉強方法を教えてください。

**A19** 高校3年間で学んできたことの総まとめですので、もう一度教科書を中心に勉強してください。また、傾向を知るため過去の入試問題(赤本)を利用してみてください。本学で無料で配布しています。P.30でご確認ください。

**Q20** A方式I期で複数の学科・専攻を受験できますか？

**A20** 次のケースは可能です。

①同一試験日内の学科・専攻  
ただし、希望する学科・専攻が指定している科目・出題分野をすべて解答する必要があります。詳細は、P.17・18でご確認ください。

②試験日が異なる学科・専攻

必ず両日とも試験を受ける必要があります。一日分の成績を別日の合格判定に利用することはできません。ご不明な点は広報・入試センターにお問い合わせください(TEL.03-5275-0404)。

**Q21** A方式I期で受験するときに気をつけることは何ですか？

**A21** 1時限目の国語と、2月2日の3時限目の理科・地理歴史・数学です。

### 【国語】

P.17・18の時間割表にあるとおり、学科・専攻によって出題分野が違います。特に複数出願する人は、希望する学科・専攻がどこを出題分野にしているか、よく確認してください。受験時は、学科・専攻が指定する出題分野をすべて解答する必要があります。学科・専攻が指定した国語総合の分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

### 【理科・地理歴史・数学】

学科・専攻によって試験科目および出題分野が違います。特に複数出願する人は、受験しようと考えている試験科目および出題分野を、希望する学科・専攻が指定しているか、必ずご確認ください。また、この時間に解答できるのは1科目だけです。

**Q22** B方式で複数の学科・専攻に出願できますか？

**A22** できます。希望する学科・専攻が指定する試験科目を、大学入学共通テストで必ず受験してください。本学は、大学入学共通テストの自己採点后でも出願できる日程です。

**Q23** A方式とB方式で同じ学科・専攻に出願できますか？

**A23** できます。

**Q24** A方式の選択科目は、いつ選ぶのでしょうか。

**A24** 出願時ではなく、試験日当日に選択します。受験時にはその時限に選択できるすべての科目の冊子を配付します。

**Q25** 追加合格について教えてください。

**A25** 入学手続き締切日以降、入学手続きに欠員が生じた場合は、繰り上げによる追加合格を行うことがあります。追加合格候補者には電話で連絡します。

**Q26** 一般選抜で入学手続きをした後に入学を辞退することは可能ですか？

**A26** 合格通知書と一緒に送られる書類に詳細が記載されています。そちらでご確認ください。

Q27 都道府県別出願者数と合格者数を教えてください。

A27 2022年度入試の都道府県別出願者数と合格者数については以下のとおりです。

		大学		短大				大学		短大	
		出願者数	合格者数	出願者数	合格者数			出願者数	合格者数	出願者数	合格者数
北海道	北海道	42	23	4	4						
東北	青森	19	4	1	1	近畿	三重	17	4	3	2
	岩手	21	16	3	3		滋賀	1	0	0	0
	宮城	27	16	0	0		京都	6	0	0	0
	秋田	16	9	0	0		大阪	16	11	1	1
	山形	22	13	2	2		兵庫	6	3	0	0
	福島	28	13	2	2		奈良	2	1	0	0
関東	茨城	294	145	16	15	和歌山	1	1	0	0	
	栃木	95	58	5	4	中国	鳥取	2	2	0	0
	群馬	120	66	7	7		島根	3	2	0	0
	埼玉	922	473	109	96		岡山	14	8	1	1
	千葉	1270	617	98	89		広島	9	6	0	0
	東京	2301	1108	133	120	山口	6	2	1	1	
	神奈川	812	388	58	47	四国	徳島	2	1	0	0
中部	新潟	57	24	6	4		香川	8	2	0	0
	富山	9	6	0	0		愛媛	1	1	0	0
	石川	25	9	2	2	高知	5	1	0	0	
	福井	3	3	0	0	九州	福岡	19	7	1	1
	山梨	69	32	13	13		佐賀	7	2	1	1
	長野	61	33	11	9		長崎	10	7	0	0
	岐阜	5	3	0	0		熊本	10	5	3	3
	静岡	101	60	4	4		大分	5	3	0	0
愛知	19	9	0	0	宮崎		4	0	0	0	
					鹿児島		28	11	4	3	
					沖縄		23	10	3	2	
					その他	41	11	5	3		

※出身地域区分は、出身高校の所在地によります。その他とは高等学校卒業程度認定試験などのことです。  
※合格者数には、一般選抜追加合格者は含まれません。

2023年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について

※その他の入試種別の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

学部・学科・専攻			総合型選抜			学校推薦型選抜(公募制)		
			口頭試問	プレゼン	内容	口頭試問	プレゼン	内容
家政学部	被服学科		○		被服分野に関する知識の質問を含む	○		被服分野に関する知識の質問を含む
	食物学科	食物学専攻	○	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う 学科課題に関するプレゼンテーション(5分以内)を含む	○		食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		管理栄養士専攻	○	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う 学科課題に関するプレゼンテーション(5分以内)を含む	○		食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
	児童学科	児童学専攻	○		事前に提出いただいた書類の内容に即した質問を行う	○		教育・保育に関する諸問題についての質問を含む
		児童教育専攻	○		事前に提出いただいた書類の内容に即した質問を行う	○		教育に関する諸問題についての質問を含む
	ライフデザイン学科		○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む	○		生活の諸問題や時事に関する質問を含む	
文学部	日本文学科		○	日本の文学、語学、文化、歴史についての基礎知識等を問う(高等学校国語科の内容を含む)	○		古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う	
	英語英文学科		○	英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む 面接の一部を英語で行う	○		英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む 面接の一部を英語で行う	
	コミュニケーション文化学科		○	現代の文化・社会に関する質問を含む	○		現代の文化・社会に関する質問を含む	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○		現代社会、経済、時事に関する質問を含む	○		現代社会、経済、時事に関する質問を含む
		環境情報学専攻	○		環境に関する質問を含む	○		環境に関する質問を含む
		情報デザイン専攻	○	○	課題についてのプレゼンテーション(5分以内)、質問を含む	○		情報デザイン及び情報システムに関する質問を含む
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	○		現代社会の諸問題に関する質問を含む	○		現代社会の諸問題に関する質問を含む
		社会・臨床心理学専攻	○		心理学への関心に関する質問を含む	○		心理学への関心に関する質問を含む
	人間福祉学科		○	本学科で学ぶ動機、キャリア計画、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	○		本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	
比較文化学部	比較文化学科		○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	○		学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
短期大学部	家政科	家政専攻	○		衣・食・住生活、保育、環境、健康に関する質問を含む	○		衣・食・住生活、保育、環境、健康に関する質問を含む
		生活総合ビジネス専攻	○		基礎学力や現代社会・時事などに関する質問を含む	○		基礎学力や現代社会・時事などに関する質問を含む
		食物栄養専攻	○		専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む	○		専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む
	国文科		○	日本語、日本文学の基礎知識に関する質問を含む	○		日本語、日本文学の基礎知識に関する質問を含む	
	英文科		○	自分の将来に関する英語のスピーチ及び質疑応答を含む	○		自分の将来に関する英語のスピーチ及び質疑応答を含む	

# 大学 2022年度入試データ

各入試の募集人員は、学科・専攻により年度ごとに変更している場合がありますので、過去の入試データを参考にされる場合は、考慮してください。

学部・学科・専攻			年度	一般選抜A方式(個別学力試験)								一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)							
				出願者数		受験者数		合格者数		倍率		出願者数		受験者数		合格者数		倍率	
				I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期		
大学	家政学部	被服学科	2022	127	18	114	16	33	8	3.5	2.0	87	-	87	-	27	-	3.2	-
			2021	89	11	77	10	39	7	2.0	1.4	73	-	73	-	33	-	2.2	-
		食物学専攻	2022	153	-	135	-	52	-	2.6	-	81	-	81	-	33	-	2.5	-
			2021	142	-	118	-	58	-	2.0	-	69	-	69	-	35	-	2.0	-
			管理栄養士専攻	2022	257	-	232	-	31	-	7.5	-	151	-	151	-	18	-	8.4
		2021		208	-	180	-	55	-	3.3	-	106	-	106	-	34	-	3.1	-
		児童学専攻	2022	122	13	109	11	20	5	5.5	2.2	105	-	105	-	30	-	3.5	-
	2021		127	11	116	10	57	4	2.0	2.5	86	-	86	-	35	-	2.5	-	
	児童教育専攻	2022	64	4	58	4	39	4	1.5	1.0	95	11	95	11	82	10	1.2	1.1	
		2021	65	3	61	3	29	2	2.1	1.5	105	2	105	2	53	2	2.0	1.0	
	ライフデザイン学科	2022	309	36	271	31	84	22	3.2	1.4	136	13	136	13	56	9	2.4	1.4	
		2021	224	43	202	40	96	13	2.1	3.1	85	11	85	11	42	5	2.0	2.2	
	文学部	日本文学科	2022	110	16	97	12	77	8	1.3	1.5	166	9	166	9	124	6	1.3	1.5
			2021	114	25	107	21	51	13	2.1	1.6	122	10	122	10	60	5	2.0	2.0
英語英文学科		2022	152	30	137	23	69	18	2.0	1.3	226	25	226	25	118	19	1.9	1.3	
		2021	106	21	97	16	49	8	2.0	2.0	77	4	77	4	39	3	2.0	1.3	
コミュニケーション文化学科		2022	258	5	237	5	66	3	3.6	1.7	285	25	285	25	79	21	3.6	1.2	
	2021	199	12	179	9	58	6	3.1	1.5	121	9	121	9	57	6	2.1	1.5		
社会情報学部	社会生活情報学専攻	2022	252	41	230	39	77	15	3.0	2.6	148	14	148	14	75	6	2.0	2.3	
		2021	288	64	273	57	42	12	6.5	4.8	154	15	154	15	58	5	2.7	3.0	
	環境情報学専攻	2022	98	13	89	12	45	7	2.0	1.7	83	16	83	16	42	8	2.0	2.0	
		2021	123	24	111	23	20	10	5.6	2.3	94	16	94	16	22	9	4.3	1.8	
	情報デザイン専攻	2022	198	20	186	19	58	10	3.2	1.9	114	12	114	12	36	6	3.2	2.0	
2021		196	27	185	24	31	10	6.0	2.4	120	12	120	12	40	6	3.0	2.0		
人間関係学部	社会学専攻	2022	136	35	119	24	60	12	2.0	2.0	153	15	153	15	71	5	2.2	3.0	
		2021	107	37	99	32	48	22	2.1	1.5	65	5	65	5	40	3	1.6	1.7	
	社会・臨床心理学専攻	2022	149	-	139	-	79	-	1.8	-	147	9	147	9	101	5	1.5	1.8	
		2021	130	-	122	-	60	-	2.0	-	101	10	101	10	51	4	2.0	2.5	
	人間福祉学科	2022	68	3	51	0	18	-	2.8	-	79	7	79	7	19	5	4.2	1.4	
2021		79	9	76	8	13	3	5.8	2.7	47	7	47	7	10	3	4.7	2.3		
比較文化学部	比較文化学科	2022	126	23	118	19	81	16	1.5	1.2	129	11	129	11	88	9	1.5	1.2	
		2021	104	43	99	39	48	19	2.1	2.1	149	6	149	6	75	4	2.0	1.5	

※合格者数には、追加合格者は含みません。

学部・学科・専攻			総合型選抜(自己推薦型)		学校推薦型選抜(公募制)		学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)		社会人入試		外国人留学生入試			
			受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数		
			I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期		
大学	家政学部	被服学科	49	-	34	-	11	8	4	3	1	0	0	0
		食物学専攻	61	-	29	-	20	13	6	2	0	-	0	0
			43	-	15	-	42	15	2	1	-	-	0	0
		児童学専攻	50	-	25	-	31	24	4	2	0	-	0	0
			17	-	17	-	0	-	1	1	0	-	0	0
ライフデザイン学科	39	-	33	-	1	1	0	-	0	-	0	0		
文学部	日本文学科	18	-	17	-	3	3	1	1	0	-	0	0	
	英語英文学科	26	-	24	-	10	9	1	1	0	-	0	0	
	コミュニケーション文化学科	30	-	27	-	9	9	1	1	0	-	1	1	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	21	-	11	-	11	8	1	1	0	-	0	1
		環境情報学専攻	18	-	8	-	0	-	3	2	0	-	0	0
		情報デザイン専攻	21	-	11	-	9	7	0	-	0	-	0	1
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	16	7	11	5	3	1	1	1	0	-	0	0
		社会・臨床心理学専攻	12	-	10	-	3	2	2	2	0	-	0	0
人間福祉学科	19	4	16	4	4	3	1	1	1	0	0	1		
比較文化学部	比較文化学科	35	-	23	-	7	4	1	1	0	-	0	0	

※社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻の総合型選抜(情報技術評価型)の受験者数は0名でした。

# 短大 2022年度入試データ

学科・専攻	年度	一般選抜A方式(個別学力試験)								一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)								
		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		
		I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	
家政科	家政専攻	2022	47	3	43	1	38	1	1.1	1.0	26	2	26	2	24	2	1.1	1.0
		2021	33	2	33	2	31	2	1.1	1.0	32	4	32	4	29	3	1.1	1.3
	生活総合ビジネス専攻	2022	47	3	46	3	43	2	1.1	1.5	26	5	26	5	24	4	1.1	1.3
		2021	55	5	53	4	50	4	1.1	1.0	41	5	41	5	39	5	1.1	1.0
	食物栄養専攻	2022	47	0	44	0	41	-	1.1	-	19	1	19	1	18	1	1.1	1.0
		2021	43	2	37	2	35	2	1.1	1.0	25	6	25	6	23	2	1.1	3.0
国文科	2022	32	1	29	1	26	1	1.1	1.0	17	1	17	1	16	1	1.1	1.0	
	2021	57	8	54	5	51	5	1.1	1.0	34	6	34	6	31	5	1.1	1.2	
英文科	2022	26	3	25	1	22	1	1.1	1.0	14	3	14	3	12	2	1.2	1.5	
	2021	32	3	27	3	22	2	1.2	1.5	17	2	17	2	13	2	1.3	1.0	

※合格者数には、追加合格者は含まれません。

学科・専攻	総合型選抜(自己推薦型)		学校推薦型選抜(公募制)		学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)		社会人入試		外国人留学生入試						
	受験者数		合格者数		受験者数		合格者数		受験者数		合格者数				
	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期			
家政科	家政専攻	9	0	9	-	1	1	1	1	0	-	0	0	-	-
	生活総合ビジネス専攻	21	2	20	2	4	3	3	3	0	-	0	0	-	-
	食物栄養専攻	10	4	8	4	4	4	0	-	0	-	0	0	-	-
国文科	5	3	5	3	0	-	0	-	0	-	0	0	-	-	
英文科	2	2	2	2	1	1	0	-	0	-	0	0	-	-	

# 編入学 2022年度入試データ

学部・学科・専攻	内部推薦選考		内部学力選考		一般選考		一般選考第2次			
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数		
家政学部	被服学科	2	1	-	-	1	0	0	-	
	食物学科	食物学専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
		管理栄養士専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
	児童学科	児童学専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
		児童教育専攻	-	-	0	-	3	3	0	-
ライフデザイン学科	-	-	19	3	5	2	5	2		
文学部	日本文学科	8	6	-	-	4	3	募集なし	-	
	英語英文学科	6	6	9	5	9	1	募集なし	-	
	コミュニケーション文化学科	15	5	-	-	6	4	募集なし	-	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	-	-	6	1	7	4	募集なし	-
		環境情報学専攻	8	5	-	-	4	0	募集なし	-
		情報デザイン専攻	-	-	3	3	6	3	募集なし	-
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	2	2	0	-	9	4	募集なし	-
		社会・臨床心理学専攻	-	-	0	-	2	1	1	0
	人間福祉学科	-	-	0	-	1	0	4	1	
比較文化学部	比較文化学科	-	-	2	0	6	4	1	0	

入試方法・種別  
募集人員

P.1

アドミッション・ポリシー

P.3

入試カレンダー  
入学検定料/証明書類

P.5

総合型選抜

P.7

学校推薦型選抜/社会人・外国人留学生入試

P.11

一般選抜A方式

P.17

Web出願

P.20

一般選抜B方式

P.21

編入学/学費

P.24

Q & A

P.25

入試データ

# 2023年度 総合型選抜(自己推薦型)「各学科・専攻からの課題」

◆文中のページ数(p.xx)は今年度の総合型選抜(自己推薦型)キャリア計画書のページ数を指しています。

学部・学科・専攻		課題
家政学部	被服学科	次の2点について、それぞれ700字程度で文章を作成しなさい。なお、1番はp.xx、2番はp.xxを使用すること。 1. 私たちが豊かな衣生活を送るために必要な条件のうち、重要と考える上位3点を挙げ、あなたはなぜ、それらが大切だと考えるのか、その理由について述べなさい。 2. 四季折々の情景や季節感、日本の気候風土によって生まれたものであり称賛されることも多い。長い年月で培われた被服に対する季節感、現代の衣生活の中にもたくさん生かされている。被服と季節感のかかわりについて、事例を3つ挙げ、それぞれについて、(1)素材、(2)形態、(3)色彩の面から、あなたの考えを述べなさい。
	食物学科	課題図書の中から1冊を選んで読み、この本から得たことについて以下の観点からまとめなさい。 (1)本の概要(書名、著者名を記載のこと) (2)その本から得た新しい知識 (3)関連する内容について別に調べたことや新たに分かったこと (700字程度、p.xxの使用は不可。本課題について、面接時にプレゼンテーションを予定しています。) *課題図書 ・「命の格差は止められるか:ハーバード日本人教授の、世界が注目する授業」カワチ イチロー(小学館、2013年) ・「体内時計のふしぎ」明石 真(光文社、2013年) ・「管理栄養士・栄養士になるには」藤原 真昭(ヘリかん社、2013年) ・「植物はおいしい」田中 修(ちくま新書、2019年)
	児童学専攻 ※児童学科児童学専攻 対応表	以下の①②の課題に取り組み、提出してください。 提出の方法:すべての課題に通し番号でページ数を記入し、左上部をステープラーで綴じて提出してください。 ① あなたの身近な地域に幼稚園や保育所があると仮定し、子ども達と散歩に出かけるための資料(計画書やお散歩マップ等)を作成してください。表現形式や方法は自由です。(色付けや写真等の装飾も可)所定用紙A使用(縦、横は自由に使用可)1枚以内 ② ①で作成した資料について、どのような点が乳幼児の子どもに魅力的であり、楽しい経験ができると考えているのかを説明してください。所定用紙B使用、1200字(3枚)以内。黒のボールペンを使用すること。
	児童学専攻 ※児童学科児童教育専攻 対応表	【作成についての注意】 (1)課題は、①～②全ての課題を提出すること。 (2)作成にあたり指定された所定用紙をコピーして使用すること。(キャリア計画書p.xx～xxを使用) (3)課題①は表現形式・方法は自由。課題②は黒ボールペンで記入すること。 (4)①～②全ての課題に通し番号でページ数を記入し、ステープラー等で左上部をひとつに綴じたものを1部提出すること。 ※p.xxの活動報告は課題と重複するため、記入は不要です。  【課題】 ① あなたの住む地域で子どもを対象としたイベントを企画することを想定し、どんなプログラムにしたらよいかあなたのアイデアを示してください。(小中学生を対象とする。ただし、どの学年を対象としたかを明記すること。企画書やプログラムなど表現の形式や方法は自由。そのアイデアの独自性・対象の子どもとの関連性・表現の仕方を評価する。所定用紙A使用、1枚以内) ② ①の企画の意図を簡潔に説明した上で、このプログラムにあなたが実際にどのように貢献できるか、得意なことやこれまでの体験を含めて具体的に説明してください。(所定用紙B使用、1000～2000字以内)
	ライフデザイン学科	現在の社会状況をふまえて、あなたは「豊かな生活」とはどのようなものだと思いますか。 また、あなたがそれを実現するためには何が必要だと思いますか。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
文学部	日本文学科	あなたが、日本文学・日本語に関心を持ったきっかけと、これから取り組んでみたい作家・作品・テーマについて書いてください。 (スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
	英語英文学科	あなたは今まで、校内・校外で英語をどのように学んできたか、そして大学で英語を学ぶことにはどのような意義があると思うか、できるだけ具体的に書いてください。 p.xxの「活動報告」となるべく重複しないようにしてください。(スペースが不足する場合はp.xxを使用すること) ★「選考において重視する項目」の5.で指定する英語の資格・検定試験のスコアを有する場合には免除
	コミュニケーション文化学科	現代社会は、地球的規模から国内にいたるまで多くの問題を抱えています。「早急に解決すべき」と思う問題について、あなたはどのように関わりたいと考えますか。できるだけ具体的に書いてください。 (800字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
社会情報学部	社会生活情報学専攻	情報社会について このテーマについて、あなたの経験や具体例をあげて自分の考えを述べなさい。 (1200字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
	環境情報学専攻	環境問題について 環境問題に関する本(ウェブサイトは不可)を1冊選び、内容に関するあなたの考えとその環境問題を解決するにはどうしたらよいかについて述べなさい。最後に必ず、使用した本の出所を明記すること。(例:「沈黙の春」レイチェル・カーソン(新潮社、2001年)) (1200字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
	情報デザイン専攻	社会的問題の一つを取り上げ、情報通信技術やデザインの視点からどのような解決策があるか提案しなさい。 取り上げる問題を重要と考える理由及び提案する解決策を有効とする根拠を必ず示すこと。 (800字程度、p.xxの使用は不可。本課題について、面接時にプレゼンテーションを予定しています。)
人間関係学部	社会学専攻	現代社会について最も関心のある問題の一つを選んで自由に論じてください。 (600字程度、p.xxの使用は不可)
	社会・臨床心理学専攻	心理学に関する本を1冊読み、あなたが考えたことを書いてください。 その際、読んだ本の書名と著者名を最初の1～2行に記載してから書き始めてください。 (700字程度、ただし本の書名と著者名は字数に含めない、p.xxの使用は不可)
	人間福祉学科	福祉を学ぶことは、あなたの人生と周りの人たちにどの様に役立つと思いますか。あなたの考えを述べなさい。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
比較文化	比較文化学科	あなたが関心を持っている地域や国(日本も含む)の文化について、あなたの経験や知識を踏まえて具体的に説明しなさい。 (1000字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)

学部・学科・専攻		課題
短期大学部	家政専攻	健全で豊かな生活について 衣・食・住・保育・環境・健康など生活全般から、あなたが特に興味を持っている事柄を中心に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
	生活総合ビジネス専攻	現代では仕事と家庭の両立が求められています。とりわけ目まぐるしい勢いで情報化が進む現代社会において自立した職業人を目指すために、何を学ぶ必要があるのかあなたの意見を具体的に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
	食物栄養専攻	現在、我が国では食料自給率や食品ロスが課題となっています。また、世帯構造や就業形態の多様化が進んでいます。このような食環境や社会環境において、健康的で豊かな食生活を実現するための地域や個人の対策について、あなたの意見を具体的に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
国文科	日本語と日本文学・日本文化について あなたが、日本語と日本文学・日本文化に関心を持った理由と、これから取り組んでみたいテーマについて、具体的に書いてください。 (700字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)	
英文科	「英語と私」 あなたが、これまで英語をどのように学び、英語に関してどのような経験をしてきたか、そして今英語について、どのような考えを持っているかを具体的に書いてください。(700字程度、p.xxの使用は不可) ★「選考において重視する項目」の4.で指定する英語の資格・検定試験のスコアを有する場合には免除	

## ●大妻女子大学を知りたい

冊子『大学案内2023』を活用する

- ▶ 学ぶ内容を知りたい --- ✓ 「学びのキーワード」をチェック
- ▶ カリキュラムについて知りたい --- ✓ 各学科・専攻の「カリキュラム紹介」をチェック
- ▶ 卒業論文や就職先を知りたい --- ✓ 各学科・専攻の「主な卒業論文テーマ」「卒業後の進路」をチェック
- ▶ 大学生活を知りたい --- ✓ 「キャンパスライフ」をチェック

オープンキャンパスに参加する

- ▶ 学ぶ内容を確認したい --- ✓ 学科・専攻ガイダンスに参加
- ▶ 大学(短大)の授業を体験したい --- ✓ 体験授業に参加
- ▶ 大学案内やホームページに載っていないことを確認したい --- ✓ 学科・専攻の教員や学生による個別相談に参加
- ▶ 施設を見学したい --- ✓ キャンパスツアーに参加(オープンキャンパス開催時間内は自由見学可能)

受験生応援ポータルサイトを  
活用する

- ▶ 大妻女子大学の最新情報が欲しい  
大学の資料を請求したい --- ✓ マイページに登録して、最新の情報をチェック  
1度登録するとオープンキャンパスの予約や資料請求も可能
- ▶ 自宅から動画で大学の施設やサポートを見たい --- ✓ Webオープンキャンパスの動画をチェック
- ▶ 自宅から進学相談や質問をしたい --- ✓ マイページに登録後、Web個別相談から予約
- ▶ オープンキャンパスに参加できなかった --- ✓ オープンキャンパスで行われた外部講師による各種入試対策講座  
なども動画視聴可能  
駿台予備学校による英語プレテストの問題も掲載

シラバスを活用する

シラバスで授業内容を調べるができます

▶ 授業の内容を詳しく知りたい

- ① A: 左のQRコードからアクセス  
B: 「本学ホームページ」▶「学生生活」▶「履修・授業・学習環境」▶「シラバス」
- ② 大妻女子大学ポータルサイトUNIVERSAL PASSPORT(PC版シラバス照会)  
▶「シラバス照会」をクリック
- ③ シラバス検索画面に「授業科目名」または「キーワード」に興味のあるワード、  
科目名等を入力して検索

## ●過去問題(2023年版[2022年度入試分])の請求方法 ※本学窓口でも無料配布しています。

赤本[一般選抜A方式(I期・II期)過去問題集]

宛名カード

住所  
氏名  
TEL

住所、氏名、電話番号を記入した宛名カード(左図参照)と送料分の切手310円(速達希望の方は切手640円分)を同封し、右記送付先へお送りください。  
なお、封筒表面に「赤本請求」と朱書きしてください。

※新年度版(2023年版[2022年度入試分])は7月から配布を開始します。  
※6月までに請求された場合は、前年度版(2022年版[2021年度入試分])をお送りしますので、ご了承ください。在庫がなくなり次第、配布を終了させていただきます。

送付先  
〒102-8357  
東京都千代田区三番町12番地  
大妻女子大学 広報・入試センター

# 2022 OPEN CAMPUS

事前予約制  
ホームページで  
ご確認ください

## 千代田キャンパス

◆家政学部 ◆文学部 ◆社会情報学部  
◆比較文化学部 ◆短期大学部

※ 5/22 (日) 8/28 (日)  
6/ 5 (日) ★ 10/22 (土)  
7/10 (日) ◎ 11/27 (日)  
8/ 6 (土)  
8/ 7 (日)

※入試説明・見学会として開催 ★…文化祭と同日開催  
◎…人間関係学部も参加

### 駅からの所要時間

- JR総武線「市ヶ谷駅」下車 徒歩10分
- 都営新宿線・東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅」下車(A3出口) 徒歩7分
- 東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」下車(5番出口) 徒歩5分
- 東京メトロ東西線「九段下駅」下車(2番出口) 徒歩12分

〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 TEL.03-5275-6011

## 多摩キャンパス

◆人間関係学部

6/12 (日)  
7/10 (日)  
8/13 (土)  
8/27 (土)  
★ 10/30 (日)

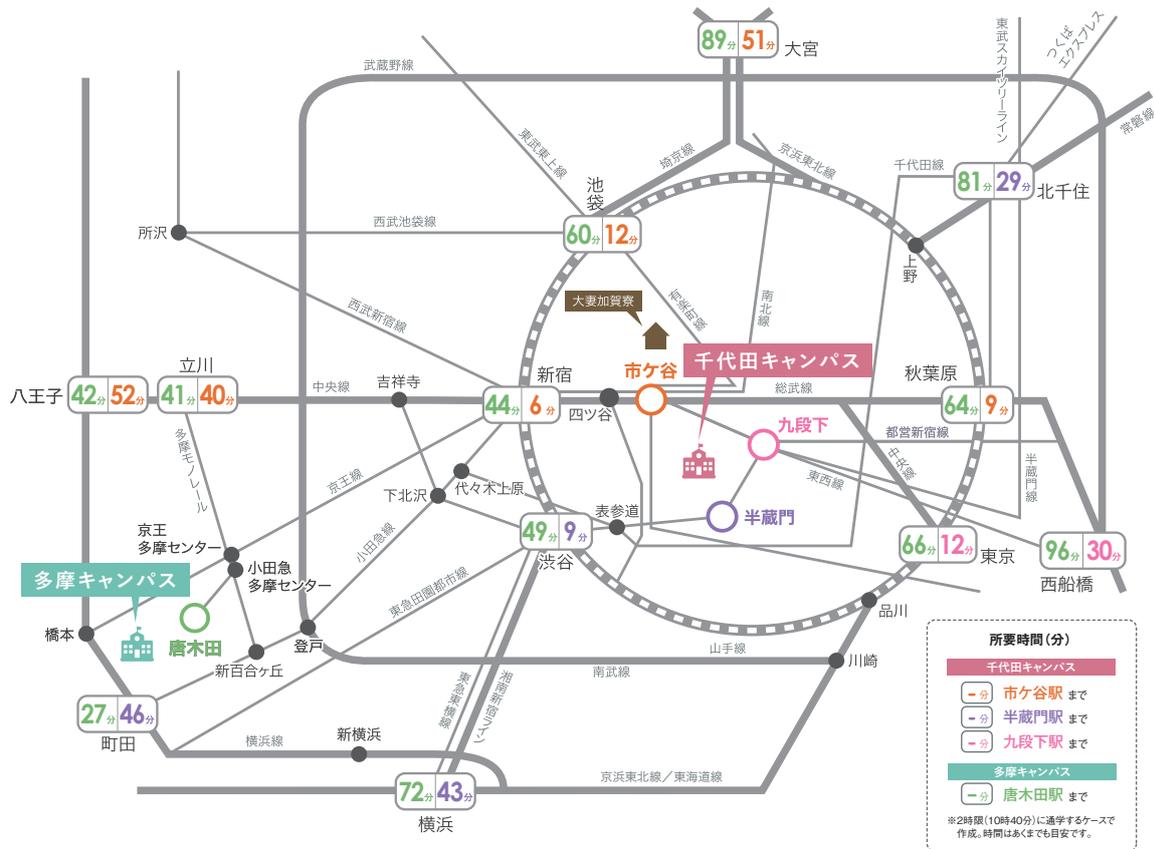
★…文化祭と同日開催

### 駅からの所要時間

- 小田急多摩線「唐木田駅」下車 徒歩5分

〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 TEL.042-372-9970

■ オープンキャンパスの開催日時等は、新型コロナウイルス感染症の影響などで変更になる場合があります。最新の情報は、本学ホームページでご確認ください。



- 家政学部
  - 被服学科
  - 食物学科 食物学専攻/管理栄養士専攻
  - 児童学科 児童学専攻/児童教育専攻
  - ライフデザイン学科
- 文学部
  - 日本文学科
  - 英語英文学科
  - コミュニケーション文化学科
- 社会情報学部
  - 社会情報学科
  - 社会生活情報学専攻/環境情報学専攻/情報デザイン専攻

- 人間関係学部
  - 人間関係学科 社会学専攻/社会-臨床心理学専攻
  - 人間福祉学科
- 比較文化学部
  - 比較文化学科
- 短期大学部
  - 家政科 家政専攻/生活総合ビジネス専攻/食物栄養専攻
  - 国文科
  - 英文科

大妻女子大学  
大妻女子大学短期大学部

[お問い合わせ] 広報・入試センター TEL.03-5275-6011  
〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地  
<https://www.otsuma.ac.jp/>